

西南学院大学博物館年報 第7号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.7

2014





西南学院大学博物館年報 第7号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.7

2014

 西南学院大学

巻 頭 言

西南学院大学博物館は研究・教育の拠点として、さらには「社会へ開かれた大学」を具現化するために、さまざまな取り組みを行っております。展示活動や本学学生の教育活動、さらには大学の枠を越えた連携活動など、例年に引き続き精力的に取り組んでおります。今年度は体制が新しくなり、学芸員を補佐する学芸研究員と、学芸研究員を補佐する学芸調査員が配置されました。学芸員の仕事を組織で行う体制が整うことで、ますます充実した事業が行えたと感じております。

今年も例年通り、春季と秋季の特別展を行い、パネル展示での2回の企画展、実習生企画展を行いました。特別展では、大学博物館共同企画シリーズⅣ、ジュダイカ・コレクションⅢを開催いたしました。今年度は特別展の関連イベントとしてミュージアムセッションを開催、そしてスタンプラリーを設置するなど、新しい試みを行いました。また、これまで学内で開催してきたワークショップのノウハウを活かし、大学を飛び出して長崎県南島原市の図書館で子供向けワークショップを開催しました。多くの子どもたちに参加していただき、大変好評をえております。

こうして積み上げた今までの活動が今年度は実を結び、2013年度の特別展で協力をしていただいた國學院大學博物館と研究協定を結ぶはこびとなりました。さらに、資料借用やワークショップの開催で協力していただいた長崎県南島原市とも研究協定を結びました。これから相互に協力し合うことで、より質の高い博物館活動に取り組んでいけることと期待しております。

2014年度の活動報告として本書を刊行します。今後も引き続き、大学博物館での調査協力ならびに忌憚ないご意見をお寄せいただき、大学博物館運営にご指導・ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2015年10月31日

西南学院大学博物館
館長 宮崎 克則

目 次

巻頭言	3
2014年度事業報告	
1. 展示活動	
1. 1 西南学院大学博物館主催の展示活動	
春季特別展「海路－海港都市の発展とキリスト教受容のかたち－」実施報告	5
秋季特別展「ジュダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承－ユダヤの信仰と美術－」実施報告	10
企画展「古写真でみる西南学院Ⅳ」実施報告	14
企画展「シーボルトの見た日本宗教」実施報告	15
1. 2 共同・連携事業による展示活動	
【天草市立天草キリシタン館】 産官学連携サテライト展示・ 春季特別展「西南学院大学博物館コレクション展Ⅰ」実施報告	16
【南 島 原 市】 産官学連携サテライト展示・相互貸借特集展示 実施報告	17
【國學院大學博物館】 相互貸借特集展示 実施報告	18
2. 教育活動	
博物館実習	19
博物館実習成果展Ⅵ	21
せいなんこどもワークショップ概要	23
せいなんおでかけワークショップ概要	24
博物館教職員活動記録	26
博物館刊行物・成果物	27
博物館講堂使用状況	31
3. 調査・研究	
教育IP調査実績	32
学内GP調査実績	33
4. 来館者動向	
来館者統計	35
特別展期間中来館者動向	36
来館団体一覧	40
5. その他	
寄贈・購入図書一覧	41
研究協定について	46
西南学院大学博物館組織	47

2014年度事業報告

1. 展示活動

1.1 西南学院大学博物館主催の展示活動

春季特別展

「大学博物館共同企画Ⅳ 海路

—海港都市の発展とキリスト教受容のかたち— 実施報告



会場：西南学院大学博物館
 会期：2014年6月16日（月）～8月30日（土）
 会場：梅光学院大学博物館
 会期：2014年9月5日（金）～11月5日（水）
 会場：神戸大学海事博物館
 会期：2014年11月8日（土）～12月19日（金）

主催：西南学院大学博物館
 共催：神戸大学海事博物館
 梅光学院大学博物館
 協力：船の科学館・
 海と船の博物館ネットワーク

第15回特別展関連公開講演会

日時 2014年7月26日（土）14：00～16：00
 会場 西南学院大学博物館2階講堂
 講師 安高 啓明 氏（本学博物館学芸員）
 「海路—海港都市の発展と
 キリスト教受容のかたち—」
 渡辺 一雄 氏
 （梅光学院大学文学部長・博物館長）
 「海峡・港町の2000年—文化遺産でたど
 る下関（赤間関）の歴史」

日時 2014年10月18日（土）
 会場 梅光学院大学図書館ホール
 講師 安高 啓明 氏（本学博物館学芸員）
 「九州・山口におけるキリスト教史」

ミュージアムセッションⅠ

「持続する“連携”のあり方」
 日時 2014年7月5日（土）14:00～16:00
 会場 西南学院大学博物館2階講堂
 [1部] 事例紹介
 司会 内島 美奈子 氏(本学博物館学芸員)
 講師 安高 啓明 氏(本学博物館学芸員)
 佐藤 睦子 氏
 (梅光学院大学博物館学芸員)
 松本 博幸 氏
 (天草市観光文化課文化振興係学芸員)
 梶谷 東輝 氏(船の科学館学芸員)
 [2部] 総合討論
 総合司会 安高 啓明 氏
 (本学博物館学芸員)

大学博物館共同企画シリーズⅣ 学内GP成果展

「海路 - 海港都市の発展とキリスト教受容のかたち -」

事業内容

本展示会は、様々な大学博物館と共同開催している大学博物館シリーズの第4弾である。今回は神戸大学海事博物館と梅光学院大学博物館に協力していただき、3つの大学が共同するという初めての試みを行った。それぞれが貴重な資料を持ち寄ることにより、質の高い展示構成となっている。また、巡回展を行うことで、広く来館者を得ることができた。

また、本事業は船の科学館・海と船の博物館ネットワークから支援を受けている。そこで、交通広告の掲示や、ミュージアムグッズの作成など新しい事業に取り組むことができた。さらに、様々な館種の学芸員を講師として招き、連携をテーマにしたミュージアムセッションを開催した。博物館学芸員を目指す学生たちに有益な機会を与えるとともに、博物館関係者がこれからの博物館の連携の在り方を考える貴重な時間となった。今回は様々な機関の協力と多くの来館者を得ることができ、これまで行ってきた地域博物館や大学博物館との連携の取り組みの成果が実を結んだ特別展であったといえる。

開催概要

大航海時代の訪れは、日本に新局面をもたらした。それは新しい文化的萌芽としてあらわれ、特に鉄砲とキリスト教伝来は、島国日本がダイナミックな世界史の舞台にたった瞬間ともいえる。こうした新しい文物や思想は、日本にも浸透、そして定着していき、各地で一様ではない地域制のある“かたち”で受け容れられていった。

海で囲まれた日本にとって、海路は重要なツールであり、物流の発展は人的交流も促進することになった。特に西日本においては、瀬戸内海を主要な航路とし、関門海峡を経て九州に入り、そして玄界灘から長崎に至る海路は定型のものとして定着していた。

その中継地や海外交流の拠点となっていた地域には、経済的発展がもたらされたとともに、特色ある地域性・文化圏が形成されていった。他方、九州各地が南蛮船を受け容れていたこと、そして江戸時代の鎖国（海禁）政策のなかで長崎が貿易都市に位置付けられたことによって、西日本には舶来品が数多く行き交っていた。その姿が南蛮文化、そして紅毛文化として表出したのである。

四方を海で囲まれた日本にとって、海路の発展と充実は、必要不可欠であった。そこで、本特別展は、“海路”をキーワードとし、西日本域に定着した共通の思想的テーマであるキリスト教文化の特色、そして海外交流の姿から、日本人に育まれてきたあらゆる“かたち”について紹介していくことにする。

I. 描かれた海路

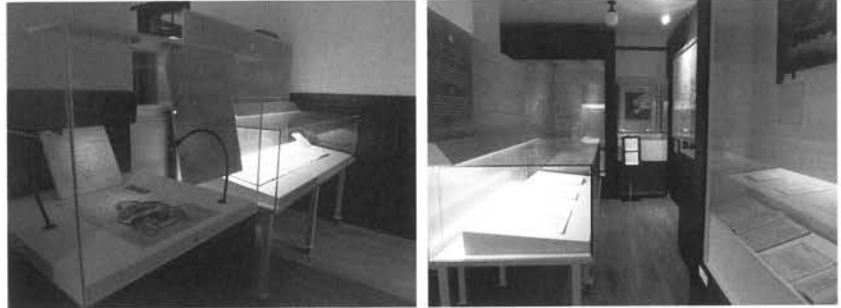
時代を問わず物流を支えているのは船舶であり、海路は重要な交通手段として整備されてきた。自然環境・気象条件によって、乗組員の生命が



危機にさらされるため、船の改良はもとより、航路図がつくられた。航路や島間の距離など、詳細に記しているさまは、まさに危険と隣り合わせていた当時のひとびとの心境、さらには航海技術の進展を物語っている。

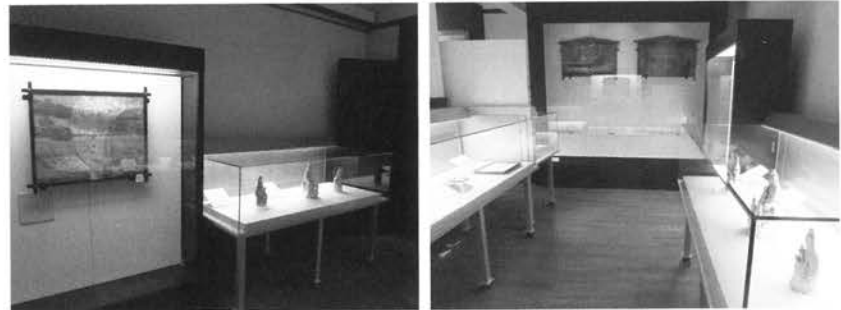
II. キリスト教史の展開

船舶は文物の流通ばかりでなく、思想、宗教ももたらした。1549年来航したフランシスコ・ザビエルは鹿児島に上陸したのち、京都上洛を果たしているが、彼が伝えたキリスト教は各地で着実に受け容れられ、信仰とともに南蛮文化を創出した。海禁政策により海路が閉ざされた日本であったが、一度萌芽した文化は連綿と引きつがれており、新たに紅毛文化として“かたち”を変えながら定着していくことになった。



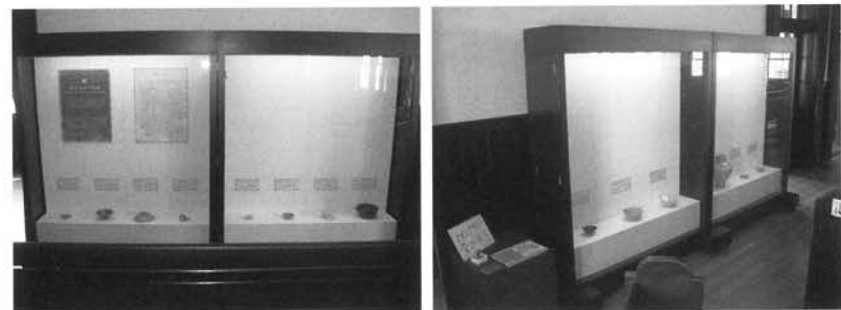
III. 祈りのかたち

海に関わるひとびとには常に生命の危険と隣り合わせであった。暴風による難破、そして漂流という、いつ我が身に降りかかるかもしれないなかで、航海の安全を絵馬として社寺に祈願したり、南蛮船が行き交った時代の豊かさを求めて奉納したりと、祈りのかたちは様々だった。これらの資料は、当時の日本人の信仰形態をまさに具現化しているのである。



IV. 海外交流の諸相

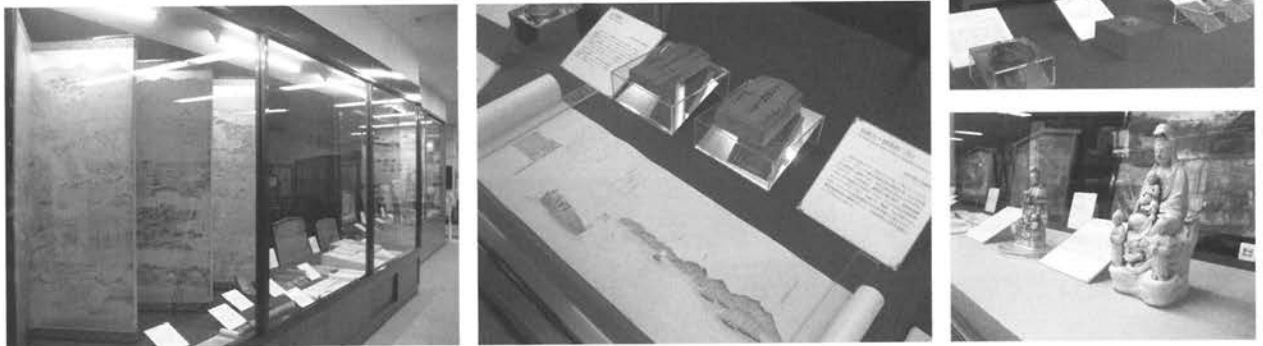
九州各地では古くから大陸と交流しており、数多くの文物が行き交っていた。特に福岡では、中国および朝鮮半島から陶磁器類などが伝わっている。これらは博多地区の発掘成果からも明らかであり、多くの舶来品がもたらされていた。これらの遺物からは、中近世の日本、ひいては九州における海外交流史を紐解くことができる。



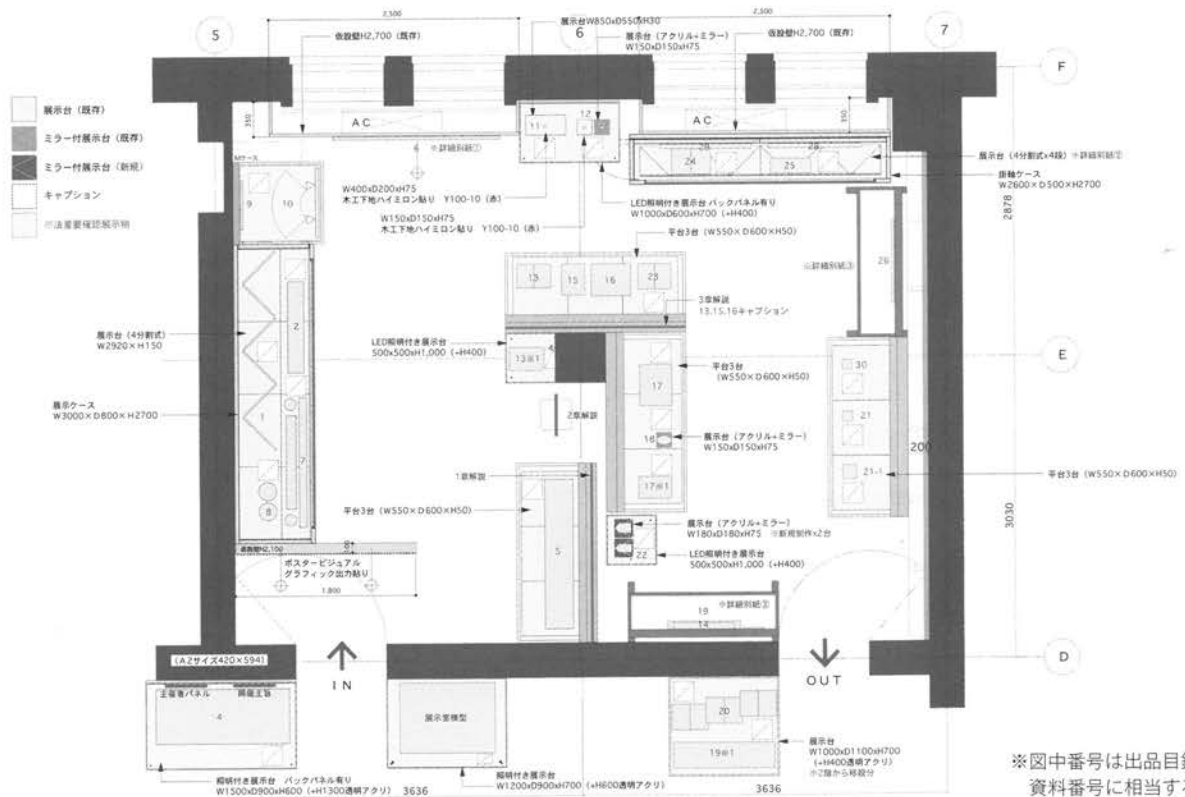
神戸大学海事博物館会場風景



梅光学院大学博物館会場風景



特別展示室（西南学院大学博物館会場）平面レイアウト



■西南学院大学博物館2014年度春季特別展 大学博物館共同企画Ⅳ「海路」出品目録一覧

Ⅰ. 描かれた海路

番号	資料名	英訳	年代等	数量	所蔵先
1	山田長政軍船図	Picture of Yamada Nagamasa's warship	19世紀	1	神戸大学海事博物館
2	海路図屏風(左隻)(右隻)	Figure Screen of sea route map	18世紀	1	神戸大学海事博物館
3	海路絵図巻(複製)	Picture scroll of Sea route map (replica)	18世紀	1	神戸大学海事博物館
4	西国海上之図	Picture of Saigoku sea	19世紀	1	神戸大学海事博物館
5	従大坂至唐津海路図	Sea route map to Osaka	18世紀	1	神戸大学海事博物館
6	望遠鏡(森仁左衛門作製)	Telescope (made by Mori Jinzaemon)	1720年頃	1	神戸大学海事博物館
7	磁石	Magnetic compass	20世紀	1	神戸大学海事博物館

Ⅱ. キリスト教史の展開

番号	資料名	英訳	年代等	数量	所蔵先
8	フランシスコ・ザビエル像(複製)	Portrait of St. Francisco Xavier (replica)	17世紀	1	神戸市立博物館
9	都の南蛮寺	Picture of Namban temple	16世紀後半	1	神戸市立博物館
10	メダイ鑄型	Mold of medal	16~17世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
11	メダイ	Medal	16~17世紀	2	福岡市埋蔵文化財センター
12	天草四郎	Ukiyo-e of Amakusa Shiro	1874(明治7)年	1	西南学院大学博物館
13	天草軍記	Amakusagunki (Records of Amakusa-Shimabara rebellion)	19世紀	1	西南学院大学博物館
14	キリシタン制札	Proclamation banning Christianity	1682(天和2)年	1	西南学院大学博物館
15	宗門改影踏帳	Documents with history of the ban on Christianity	1852(嘉永5)年	1	西南学院大学博物館
16	筑後国宗門手形	Religious census certificates of Chikugo Province	1798(寛政10)年	1	西南学院大学博物館
17	出島図	Map of Dejima	1735(享保20)年	1	西南学院大学博物館
18	紅毛人ブラケット	Small wall hanging of Dutch made of lacquer	18~19世紀	1	西南学院大学博物館
19	紅毛人透見之図	Picture of Dutch	19世紀	1	西南学院大学博物館
20	米利幹事略	Records written concerning events with America	19世紀	1	西南学院大学博物館
21	安政五ヶ国条約(写)	The United States-Japan Treaty of Amity and Commerce (copy)	19世紀	1	西南学院大学博物館
22	キリシタン制札	Proclamation banning Christianity	1865(慶応4)年	1	西南学院大学博物館
23	宗門鑑札	Religious sect license	1866(慶応2)年	2	梅光学院大学博物館

Ⅲ. 祈りのかたち

番号	資料名	英訳	年代等	数量	所蔵先
24	唐国漂流物語	The story of drift to China	19世紀	1	神戸大学海事博物館
25	漂流八ヶ条	Eight treaties about drift	19世紀	1	神戸大学海事博物館
26	異国船漂流之節御手当之儀被仰出候御書付控	Rules about Drifter from China	18世紀	1	神戸大学海事博物館
27	絵馬(妙見丸)	Votive tablet of sailors (Myokenmaru)	19世紀	1	神戸大学海事博物館
28	南蛮船絵馬	Votive tablet of Westerner's ship	19世紀	1	西南学院大学博物館
29	南蛮人行列絵馬	Votive tablet of Westerner's parade	19世紀	1	西南学院大学博物館
30	マリア観音像	Small stau of Mary Kannon	17世紀	1	西南学院大学博物館
31	伝マリア観音像	Small statue of Mary Kannon (tradition)	年代不詳(17世紀か)	2	梅光学院大学博物館
32	キリシタン魔鏡	Magic mirror	19世紀	1	西南学院大学博物館

Ⅳ. 海外交流の諸相

番号	資料名	英訳	年代等	数量	所蔵先
33	中国・天目碗	Tenmoku bowl (China)	12世紀前半	1	福岡市埋蔵文化財センター
34	中国・龍泉窯系青磁碗	Celadon bowl (China)	12世紀前半	1	福岡市埋蔵文化財センター
35	中国・磁窯窯黄釉鉄絵詩文盤	Pottery plate (China)	12世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
36	中国・漳州窯系五彩碗	Colored bowl (China)	16世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
37	中国・同安窯系青磁皿	Celadon plate (China)	12世紀後半	1	福岡市埋蔵文化財センター
38	中国・白磁四耳壺	White porcelain pot (China)	13世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
39	中国・連江窯系青磁碗	Celadon bowl (China)	12世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
40	高麗・青磁皿	Celadon plate (Korai)	11世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
41	高麗・青磁碗	Celadon bowl (Korai)	11世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
42	高麗・青磁蓋	Celadon lid (Korai)	11~12世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
43	高麗・象嵌青磁皿	Celadon plate (Korai)	14世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
44	朝鮮王朝・粉青沙器印花金海銘皿	Pottery plate (Korea)	15~16世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
45	朝鮮王朝・灰青陶器皿	Pottery plate (Korea)	16世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
46	朝鮮王朝・白磁碗	White porcelain bowl (Korea)	16世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター
47	朝鮮王朝・褐釉陶器片口鉢	Pottery bowl (Korea)	16世紀	1	福岡市埋蔵文化財センター

秋季特別展 「ジュダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承

—ユダヤの信仰と美術— 実施報告

祈りの継承
ユダヤの信仰と美術

2014.11.7(金)
—2015.1.17(土)

西南学院大学

**ジュダイカ・コレクションⅢ
祈りの継承**
ユダヤの信仰と美術

Judaica Collection III: Inheritance of Prayer: Jewish Faith and Art

ユダヤとは、ユダヤ教の信者を含む民族一般のことです。ユダヤ教を履するものによって、歴史や生活習慣も異なります。多くのユダヤ人がイスラエルに暮らし、キリスト教の聖地であるエルサレムに集まっています。その歴史の中で、かつて聖地エルサレムに建てられたユダヤ教の聖地、聖殿が何度も破壊され、またたびたび再建されました。その歴史の中で、多くのユダヤ人がイスラエルに暮らし、キリスト教の聖地であるエルサレムに集まっています。その歴史の中で、かつて聖地エルサレムに建てられたユダヤ教の聖地、聖殿が何度も破壊され、またたびたび再建されました。

ユダヤの美術 Jewish Art

ユダヤ教は、神によって啓示された聖書を基盤としており、その中で、聖書に記された戒律や生活習慣が、ユダヤ人の生活に深く刻み込まれています。ユダヤ教の美術は、その生活習慣や信仰を表現するために発展してきました。ユダヤ教の美術は、その生活習慣や信仰を表現するために発展してきました。

- 信仰のかたち** Form of Faith
ユダヤ教の信仰は、神の御名を唱えること、祈り、聖書の読み聞かせ、安息日の過ごし方などによって表現されます。ユダヤ教の信仰は、神の御名を唱えること、祈り、聖書の読み聞かせ、安息日の過ごし方などによって表現されます。
- 彩られた祝祭と儀礼** Decorated Festival and Ritual
ユダヤ教には、祝祭や儀礼が数多くあります。その中でも、最も重要な祝祭として、安息日やユダヤ教の祝祭、儀礼が数多くあります。その中でも、最も重要な祝祭として、安息日やユダヤ教の祝祭、儀礼が数多くあります。
- 安息日の祈り** Prayer of Sabbath
ユダヤ教の安息日は、神の御名を唱えること、祈り、聖書の読み聞かせ、安息日の過ごし方などによって表現されます。ユダヤ教の安息日は、神の御名を唱えること、祈り、聖書の読み聞かせ、安息日の過ごし方などによって表現されます。

会期：2014年11月7日（金）～2015年1月17日（土）

会場：西南学院大学博物館特別展示室

主催：西南学院大学博物館

協力：関谷 定夫氏（本学名誉教授）

後援：福岡県 福岡県教育委員会 福岡市 福岡市教育委員会 福岡市文化芸術振興財団

第16回特別展関連公開講演会

日時：2014年12月6日（土） 14:00～16:00

会場：西南学院大学博物館2階講堂

講師：内島 美奈子氏（本学博物館学芸研究員）

「ジュダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承—ユダヤの信仰と美術—」

小林 洋一氏（本学名誉教授）

「ヘブライ語聖書「詩篇」にみる信仰と祈り」

秋季特別展

「ユダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承 -ユダヤの信仰と美術-」

事業内容

本展覧会は、2007年より開催してきたユダイカ・コレクションシリーズの第3弾である。これまでどおり、コレクションを収集された関谷定夫氏（西南学院大学名誉教授）にご協力をいただいた。今回はユダヤの美術にスポットを当てることで、これまでとは違った視点でコレクションを紹介することができた。さらに、会期中の12月に関谷氏よりコレクションを寄贈いただいた。会期後は、常設展示室に関谷定夫コレクションの一部を展示している。ユダヤ教の祭具のまとまったコレクションは国内にあまり例がなく、当館の特色のひとつとなっている。

開催概要

キリスト教の源流であるユダヤ教を信仰するひとびとは、かつて祖国を失い世界中に離散した。彼らは信仰を拠りどころにアイデンティティを保ち、定住した地域の文化に刺激を受けながら多様な“かたち”を創出していった。

それらはユダイカと呼ばれ、ユダヤ教の祭具等を含む文物一般のことを総称するものである。ユダヤ教を信仰するひとびとにとって、祭祀と生活は密接な関係があり、多くのユダイカが生み出されてきた。また、それらはユダヤのひとびとの生活に根ざした一方で、尊敬の対象として特別な装飾がほどこされてきた。華美荘厳なユダイカは、ユダヤの美術工芸品として高い評価も得ている。

これまで西南学院大学博物館では、ユダヤの祈りや生活にスポットをあてた展覧会を開催してきた。第3回目となるユダイカ・コレクション展では、ユダイカを美術という視点で捉えていく。ユダイカの美術工芸品としての価値と同時に、その意匠が持つ宗教的意味を認識することで、ユダヤ教の理解を深めるものにしていく。

序章 ユダヤの美術

ユダイカとはユダヤ教の祭具等を含む文物、そのなかでも美術工芸品をさす言葉として用いられる。ユダイカは、ユダヤの長い歴史を反映するかのように多様なもので



あり、時代や地域によってその装飾の程度や様式は異なっている。そのなかで、共通して用いられる装飾のモチーフがある。それらは幾何学や植物の意匠、ヘブライ文字、最も重要な祭具メノラーなどがあげられる。これらのモチーフは信仰の場、生活の場でさまざまなものに見ることができる。また、造形美術に対する態度は時代によっても異なり、古代ではモザイクなどに豊かな装飾がなされ、中世では写本の装飾、近世では工芸品などが発展した。

1章 信仰のかたち

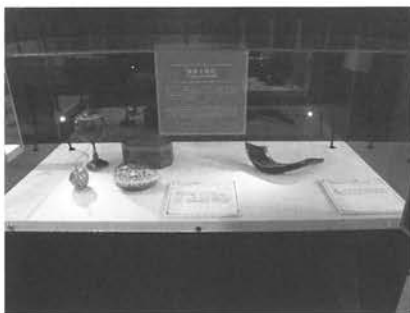
ユダヤ教の信仰の中心ともいえるのがトーラーであり、その信仰の中心の場がシナゴグである。

ユダヤ教の聖典であるトーラーには特別な尊敬が払われ、豪華な装飾がなされる。そのトーラーを保管するシナゴグには、神聖な場としてのさまざまな調度品を見ることができる。



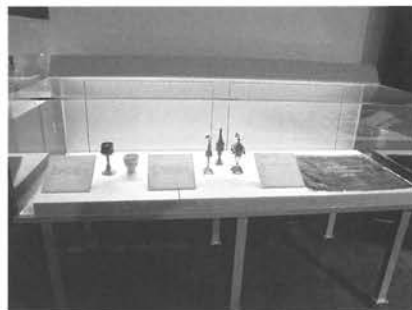
2章 彩られた祝祭と儀礼

ユダヤにはさまざまな祝祭や通過儀礼がある。聖書に由来する祝祭や儀礼で使用される祭具は、神聖なものであり、宗教的意匠を凝らした装飾がなされている。さまざまな地域や時代の祭具を紹介することにより、ユダヤ教の多様性が浮き彫りとなる。



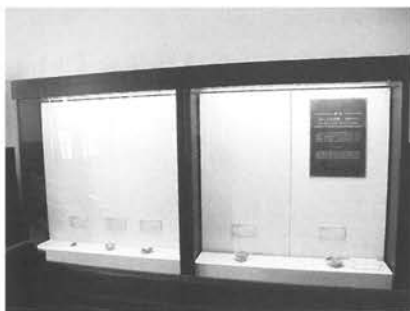
3章 安息日の祈り

ユダヤ教において毎週土曜日は一切の労働が禁じられる安息日である。それは聖書の記述「安息日にはどんな仕事もしてはならない」(『出エジプト記』20:10) に由来する。安息日は毎週めぐってくる聖日であり、ユダヤ人の信仰生活の基本といえる。安息日には、シナゴグで祈りを捧げ、家族で聖日を祝う。それぞれの場で儀式に使用されるさまざまな祭器から、安息日の様子をうかがうことができる。



終章 ともし火の系譜—聖書考古学

イスラエルを含む中近東の古代都市の遺跡から、多くのランプが発掘されている。ランプは古代の人々にとって日常品であり、儀礼でも使用された。形は時代と場所によってさまざまであり、メノラーなどの装飾を施しているものもある。ここに、古代から受け継がれてきた、信仰、祝祭、儀礼のな



かで使用されるさまざまなランプの原型を知ることができる。

■西南学院大学博物館2014年度秋季特別展

「ジュダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承ーユダヤの信仰と美術ー」出品目録一覧

序章 ユダヤの美術

番号	資料名	英訳	制作地/年代等	数量
1	メノラー	Menorah	インド	1
2	香シヨベル	Incense shovel	ローマ時代1世紀	1
3	トーラーとトーラー・マントル	Torah and Torah mantle	19世紀	1
4	ハヌキヤ	Hanukkah lamp	エルサレム/19世紀	1

I. 信仰のかたち

番号	資料名	英訳	制作地/年代等	数量
5	トーラーとトーラー・ケース	Torah and Torah case		1
6	トーラー・ケース	Torah case	イラク	1
7	トーラーとトーラー・マントル	Torah and Torah mantle	モロッコ/19世紀	1
8	ケテル・トーラー(冠)	Keter Torah (Crown)		1
9	ホーシェン(胸当て)	Tas (Torah Shield)		1
10	ヤド	Yad (Torah pointer)	バルカン 他	5
11	カポレット付パロケット(トーラー・カーテン)	Parochet with caporet (Ark curtain)	モロッコ	1
12	メノラー	Menorah	コーチン	2
13	メズーザ・ケース	Mezuzah case	マドリード	5
14	ツェダカ・ボックス	Tzedakah box		3
15	テフィリン(聖句箱)	Tefillin (Phylactery)		2
16	ネール・タミード	Ner tamid	チュニジア/19世紀	2

II. 彩られた祝祭と儀礼

番号	資料名	英訳	制作地/年代等	数量
17	ショファール(角笛)	Shofar (Ram's horn)		1
18	エトログ容器	Etrog container	アメリカ/1987年 他	4
19	ハヌキヤ	Hanukkah lamp	ポーランド/18世紀 他	3
20	大型ハヌキヤ	Large hanukkah lamp	ダマスカス	1
21	メギラー	Megillah	モロッコ/18世紀 他	2
22	グラッガー(ノイズメーカー)	Grager (Noise maker)	ポーランド/19世紀 他	2
23	サラエボ・ハガダー(複製)	Sarajevo hagaddah (replica)	旧ユーゴスラビア	1
24	セデル皿	Seder plate	イラン/19世紀	1
25	キッセー・エリヤフー(エリヤの椅子)	Elijah's chair		1
26	割礼器具	Instruments of circumcision	モロッコ	3
27	割礼式用キドゥシュ・カップ(コス・ハブラハ)	Child's kiddush cup		2
28	ヴインペル(トーラー・バインダー)	Winpel (Torah binder)	ドイツ/1931年	1
29	成人式用キドゥシュ・カップ	Kiddush cup of Bar Mitzvah		1
30	ケトゥバー(結婚契約書)	Ketubbah (Marriage contract)		3
31	結婚式用指輪	Wedding ring		1

III. 安息日の祈り

番号	資料名	英訳	制作地/年代等	数量
32	シャバット・ランプ	Shabbath lamp	ガリラヤ/19世紀	1
33	安息日用吊りランプ	Hanging shabbath lamp	ドイツ/19世紀	2
34	スパイス・タワー	Spice tower	東欧	3
35	キドゥシュ・カップ	Kiddush cup	現代	2
36	シャバット・クロス	Shabbath cloth		1

終章 ともし火の系譜ー聖書考古学

番号	資料名	英訳	制作地/年代等	数量
37	平皿型ランプ	Flat plate type oil lamp	中期カナン時代 B.C.3100 ~ B.C.1850	1
38	深底平皿型ランプ	Deep flat plate type oil lamp	中期青銅器時代 B.C.1850 ~ B.C.1550	1
39	浅底平皿型ランプ	Shallow flat plate type oil lamp	鉄器時代、イスラエル時代 B.C.1200 ~ B.C.930	1
40	台付平皿型ランプ	Flat plate type oil lamp with a stand	B.C.1000 ~ B.C.600	1
41	ノズル付小型ランプ	Small oil lamp with nozzle	ヘレニズム時代 B.C.330 ~ B.C.63	1
42	小型ランプ	Small oil lamp	ハスモン時代 B.C.2世紀 ~ B.C.1世紀	1
43	ランプ	Oil lamp	ヘロデ時代 B.C.37 ~ A.D.135	1
44	装飾付ランプ	Oil lamp with ornament	ヘロデ時代 B.C.70 ~ A.D.150	1
45	装飾付ユダヤ・ランプ	Jewish oil lamp with ornament	2世紀 ~ 4世紀	1
46	メノラー装飾付ユダヤ・ランプ	Jewish oil lamp with Menorah ornament	ビザンチン時代 4世紀 ~ 5世紀	1
47	魚尾型把手付平皿型ユダヤ・ランプ	Jewish oil lamp with fish type handle	タルムード時代 3世紀 ~ 5世紀	1

企画展

「古写真でみる西南学院 IV」実施報告



**古写真でみる
西南学院IV**

2015年1月24日(土)
~5月29日(金)

| 時 間 | 午後10時~午後6時
(入館は午後5時まで)
※日曜休館

| 会 場 | 西南学院大学博物館
2階講堂

| 入場料 | 無料

西南学院大学博物館
博物館事務室/TEL.092-823-4785
〒814-8511
福岡市早良区西新3丁目13番1号
www.seinan-gu.ac.jp/museum/

会期：2014年1月24日（土）～5月29日（金）

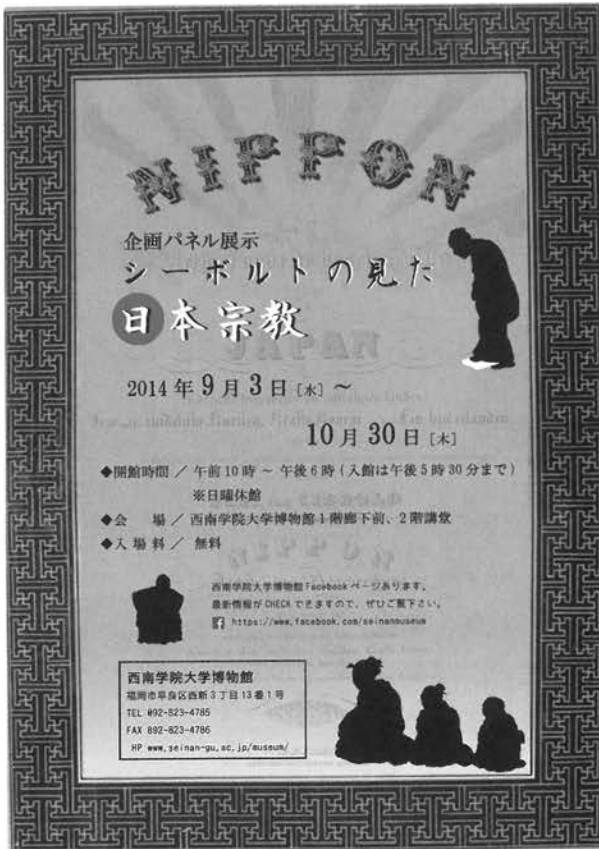
会場：西南学院大学博物館1階廊下前、
2階講堂

本企画展は、西南学院の旧本館（現西南学院大学博物館）を中心に、創建当初および戦時下の姿を記録写真と共に追うものである。創立者C.K.ドージャーが遺した「西南よ、キリストに忠実なれ」という精神は創建から変わらず、教員や学生に大きな意味を持ち、問いを投げかけている。当時の西南学院の姿を追うことで、現在の学院の在り方を見つめ直したい。



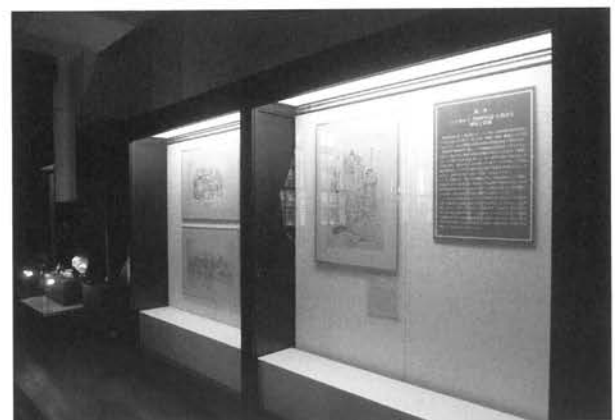
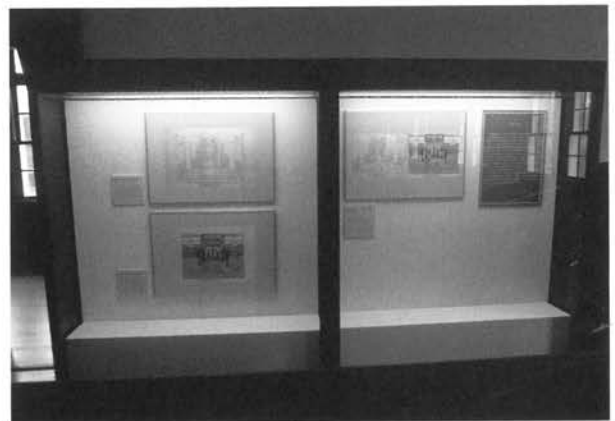
企画展

「シーボルトの見た日本宗教」実施報告



会期：2014年9月3日（水）～10月30日（木）
 会場：西南学院大学博物館1階廊下前、
 2階講堂

西南学院大学博物館がキリスト教文化を視点とした展示をしているという特色を活かし、ドイツ人医師であるフィリップ=フランツ=フォン=シーボルト（1796-1866）の主著である『NIPPON』の《踏絵》を取り上げ、これを基点として当時の日本宗教の状況を紹介した。本企画展では、シーボルト『NIPPON』の宗教に関する記述・挿絵を見ていながら、シーボルトの日本宗教観を明らかにした。



1.2 共同連携事業による展示活動

【天草市立天草キリシタン館】

春季特別展

「西南学院大学博物館コレクション展I」実施報告

会期：2015年2月14日（土）～3月22日（日）

会場：天草市立天草キリシタン館1階多目的室

主催：天草市立天草キリシタン館、西南学院大学博物館

協力：天草市観光文化部文化課

特別講演会

期日：2015年3月14日（土）

会場：天草市立文化交流館2階

講師：安高 啓明 氏（本学博物館学芸員）「天草キリシタン史と禁教政策」



事業内容

天草キリシタン館が中心となって、西南学院大学博物館の所蔵資料で構成された、キリスト教の歴史を概観する展覧会を行った。天草キリシタン館にはこれまでの特別展において、貴重な資料を借用させていただいた。そこで、今度は当館が協力をすることで、両館の特色でもあるキリスト教文化に関する資料を天草市の地域住民に広く紹介することができた。また、本大学のPRともなったといえる。

開催概要

I. キリスト教の広がり

ユダヤ教を起源とするキリスト教は、次第に非西欧圏にも広がっていた。各国で受容されたかたちはさまざま、その姿は聖像画として表現されている。これらはICON（イコン）といって、見えない神へコンタクトする手段として作られている。これらからキリスト教伝播の実像を知ることができる。

II. キリスト教日本伝来

1549年、フランシスコ・ザビエルが日本を訪れる。ザビエルはインド・ゴアを經由し、鹿児島に上陸するが、これが日本とキリスト教の出会いである。以降、各地に南蛮船が来航するとともに、各地でキリスト教が受容され、南蛮文化が花開いたのであった。

III. キリシタン禁制の世

1637年、島原・天草一揆が勃発、翌年、鎮圧されると、日本は禁教の世になる。表向きキリスト教を信仰することを許されなくなると、キリシタンたちは創意工夫して祈りを捧げていた。また、南蛮文化にかわり紅毛文化が芽生え、日本に新たな時代が訪れたのであった。

IV. 禁教解禁へ

日本では対外列強の圧力により、禁教政策を維持することが困難となってくる。1858年に日米修

好通商条約を締結すると、キリシタン政策の転換を迫られた。キリスト教信仰を許されることになったのは、1874年のキリシタン制札を撤去されてからだった。

産官学連携サテライト展示Ⅰ 「益田（天草）四郎時貞の姿」実施報告

会期：2014年3月19日（水）～2015年8月27日（木）

会場：天草市立天草キリシタン館

協力：西南学院大学博物館、
（株）ツカサ創研、
（株）インテックス



【南島原市】

産官学連携サテライト展示Ⅰ 「島原・天草一揆の実像と記録」実施報告

会期：2014年8月6日（水）～11月27日（木）

会場：南島原市原城図書館

協力：西南学院大学博物館、（株）ツカサ創研、（株）インテックス

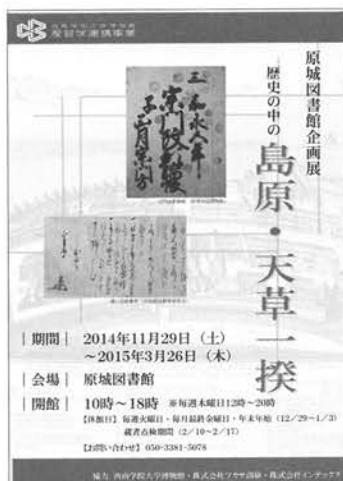


産官学連携サテライト展示Ⅱ 「歴史の中の島原・天草一揆」実施報告

会期：2014年11月29日（土）～2015年3月26日（木）

会場：南島原市原城図書館

協力：西南学院大学博物館、（株）ツカサ創研、（株）インテックス



産官学連携サテライト展示Ⅲ 「宗門改帳 -江戸時代の宗教と制度-」 実施報告



会期：2015年3月28日(土)～7月30日(木)

会場：南島原市原城図書館

協力：西南学院大学博物館、(株)ツカサ創研、(株)インテックス



相互貸借特集展示Ⅰ「原城攻防と祈り」 実施報告

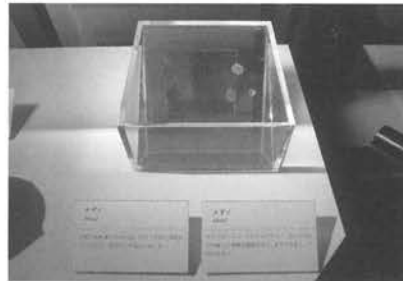


会期：2015年3月25日(水)

～7月3日(金)

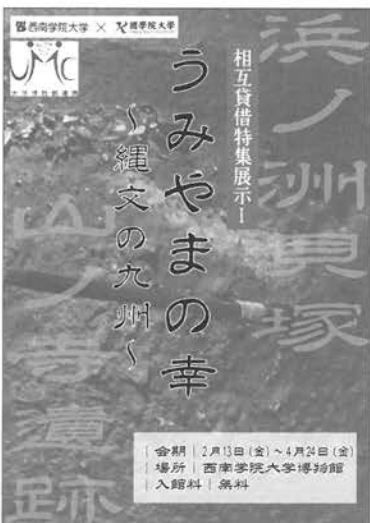
会場：西南学院大学博物館

協力：南島原市



【國學院大學博物館】

相互貸借特集展示Ⅰ「うみやまの幸 -縄文の九州-」 実施報告



会期：2015年2月13日(金)～4月24日(金)

会場：西南学院大学博物館

協力：國學院大學博物館



2. 教育活動

博物館実習

実習概要

2014年度は、7月22日（火）から7月26日（土）までを基礎実習、7月29日（火）から8月2日（土）までを実践実習期間とし、計10日間の博物館実習を行った。今回は西南学院大学より5名とボフム大学のインターンシップ生1名の計6名で実習を行った。

基礎実習では学芸員の基本的な業務となる目録、調書の作成を実際に当館が所蔵する資料を使用して作成した。また資料撮影実習、運送会社の美術作業員を招聘しての資料梱包実習も行った。当館が発行する博物館ニュースの1頁を実習生に割り振り、印刷業者の指導のもと、刊行物作成実習も実施した。実践実習では実習の最終目標である博物館実習成果展の開催をめざし、企画展作業に取り組んだ。実習生自身により展覧会のテーマを設定し企画書の作成、開催趣旨や解説などのパネル作成、資料キャプション、ポスターなどの作成を行った。

企画展作業の合間に、九州国立博物館、福岡市博物館へと館外実習に赴き、館種に応じて資料展示方法や開催事業などが異なってくる点を確認した。これは実習成果展の一助ともなった。実習最終日には当館が主催するこどもワークショップに実習生が参加し、博物館における教育活動等の普及にも携わった。

【2014年度博物館実習生】

陣内恵梨（国際文化学部）／川原さゆり（文学部）／宮崎由衣（法学部）／窪田真穂（文学部）／マルセル・ブリス（ボフム大学）

【実習風景】



西南学院大学博物館博物館実習スケジュール (担当: 博物館学芸員 安高啓明、補佐: 内島美奈子)

博物館実習(基礎実習):前期

	7/23(水)	7/24(木)	7/25(金)	7/26(土)	7/26(土)
午前	10:00 博物館研究室集合	9:50 準備	9:50 準備	9:50 準備	9:45 準備
	10:05 オリエンテーション	10:00 資料梱包と輸送	10:00 博物館刊行物について	10:00 調書作成について	9:50 実習生企画展を考える①
	10:30	11:00	11:00	10:20	11:00
	10:35 館内施設見学	11:05 美専車と輸送	11:05 刊行物作成実践①	10:25 調書作成実習①	11:05 実習生企画展を考える②
	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
昼食					
午後	13:00 博物館活動と資料目録	13:00 資料梱包実習①	13:00 刊行物作成実践②	13:00 調書作成実習②	13:00 企画展作業①
	13:40	13:40	14:30	14:00	14:00
	13:55 目録作成実習①	13:50 資料梱包実習②	14:40 刊行物作成実践③	14:10 カメラの使い方(図録、目録、調書)	14:00 企画展作業②
	14:25	16:00	15:10	15:10	14:20
	14:30 目録作成実習②	16:10 資料梱包実習③ / 展示実践①	15:15 企画展の作り方と教育PG	15:20 資料取扱いと展示①	14:20 企画展作業③
	17:30	17:00	17:00	16:20	16:00
	17:35 実習日誌作成	17:10 展示実践②	17:10 企画書作成実習①	16:20 資料取扱いと展示②	16:10 企画展作業④
	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00
	18:20 戸締り・点検	18:20 実習日誌作成	18:20 実習日誌作成	18:20 実習日誌作成	18:20 実習日誌
	18:20	18:20	18:20	18:20	18:20

博物館実習(実践実習):後期

	7/29(火)	7/30(水)	7/31(木)	8/1(金)	8/2(土)
午前	9:50 準備	9:50 準備	9:50 準備	9:50 準備	9:50 準備
	10:00 館外移動	10:00	10:00	10:00	10:00
	11:00	11:00 刊行物作成実践④	11:00 企画展作業⑨	11:00 企画展作業⑭	11:00 ワークショップ実践
	11:05 館外実習(福岡市博物館)	11:05	11:05	11:05	11:05
	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
昼食					
午後	13:00 館外実習(九州国立博物館)	13:00 企画展作業⑤	13:00 企画展作業⑩	13:00 ワークショップについて	13:00 企画展作業⑯
	13:40	13:40	13:40	13:40	13:40
	13:55 館外実習(九州国立博物館)	13:55 企画展作業⑥	13:55 企画展作業⑪	13:55 企画展作業⑮	13:55 企画展作業⑰
	14:25	14:25	14:25	14:25	14:25
	14:30 館外実習(九州国立博物館)	14:30 企画展作業⑦	14:30 企画展作業⑫	14:30 企画展作業⑯	15:30 企画展作業⑳
	17:30	17:30	17:30	17:30	17:30
	17:35 館外実習(九州国立博物館)	17:35 企画展作業⑧	17:35 企画展作業⑬	17:35 企画展作業⑰	17:35 企画展作業㉑
	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00
	18:20 実習日誌	18:20 実習日誌	18:20 実習日誌	18:20 実習日誌	18:20 実習日誌
	18:20	18:20	18:20	18:20	18:20

①7月23日(水)は言語教育センター4階博物館研究室に集合すること。基本的に博物館研究室で実施する。

②実習のなかで企画展を起案し、その成果を大学博物館館内で展示する。

③原則として欠席は認めないが、やむを得ない事情があれば考慮する

博物館実習成果展VI

「儀式にみる信仰の形

～Forms of faith through ceremonies～」 実施報告

会期：2014年8月2日（土）～9月20日（土）

会場：西南学院大学博物館3階

2014年度博物館実習成果展は、西南学院大学博物館が所蔵する資料を用いての企画展示となった。テーマを設定したのち、一つの展示ケース内に実習生自身が選択した資料を展示し、キャプション、開催概要、解説パネル、ポスター等を作成した。

【開催概要】

ユダヤ教は古代の中近東で始まった。唯一神ヤハウェを神とし、選民思想やメシア（救世主）信仰を特徴とするユダヤ人の民族宗教である。その後、イエスこそがメシアであり、神の「受肉」者であるとするユダヤ教内部のグループであったキリスト教が起り、二つの宗教は何世紀にも渡る発展の歴史を歩んできた。

この二つの宗教は、ローマ皇帝の采配によりその後の運命を決定づけられることとなった。特定民族の発展を中心に考えていたユダヤ教は、国策に弾圧され、迫害と追放の歴史を辿っていく。一方、ローマ帝国の国教に定められたキリスト教は、全人類を救いの対象とした性質もあって着実に信徒を増やしていくのである。

迫害を受けながらもなし得る限り教えを守り続けられたユダヤ教。世界中で最も信仰されているキリスト教。この二つの宗教が現代に至るまでどのような慣習の中で受け継がれてきたのか。

本企画展では、それぞれの儀礼に用いられた道具を通して「信仰の形」を感じていただければ幸いである。



【展示作業の様子】



【会場風景】



【会期中来館者数】

	来館者数
8月2日	131
8月3日	64
8月4日	39
8月5日	4
8月6日	22
8月7日	10
8月8日	24
8月18日	21
8月19日	6
8月20日	27
8月21日	142
8月22日	139
8月23日	41
8月25日	152
8月26日	11
8月27日	16
8月28日	11
8月29日	12
8月30日	33

	来館者数
9月1日	2
9月2日	1
9月3日	4
9月4日	1
9月5日	51
9月6日	33
9月8日	9
9月9日	8
9月10日	20
9月11日	61
9月12日	9
9月13日	5
9月15日	17
9月16日	105
9月17日	94
9月18日	17
9月19日	41
9月20日	37
合計	1420

2014年度 せいなんこどもワークショップ概要

2014年度は計4回のせいなんこどもワークショップを開催した。ワークショップの参加者総数は29名にのぼり、西南学院大学生のボランティアたちの協力のもと、博物館への興味関心づくりに取り組んだ。

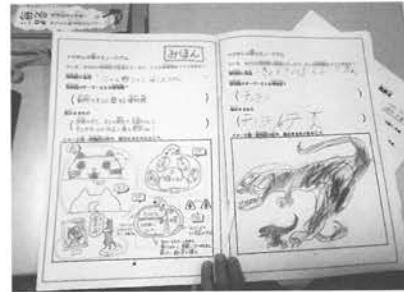
第一回 5月17日(土) バッチをつくろう！一草花のかんざし

本学の聖書植物園を、聖書を学びながら春の季節を体感してもらい、記念作品としてバッチを作った。またドイツ人留学生によるドイツ文化の紹介も行った。



第二回 8月2日(土) わたしたちのせいなんミュージアム

博物館を見学しながら学習ノートを作成し、博物館について学んだ。また、子どもたちに夢のミュージアムを考えてもらい、保護者の前で発表してもらった。博物館で主体的に学ぶ姿勢をはぐくむと同時に、物事を様々な視点で捉え、まとめる訓練になった。



第三回 11月15日(土) ヘブライ語でうたってみよう

秋季特別展であるユダヤ展に合わせて、ユダヤ教(旧約聖書)の文化に親んでもらった。クイズ形式でユダヤ教・ヘブライ語を学習した後、ヘブライ語で合唱を行った。知識としての学びに加え、合唱という体験を通して、ユダヤ教について総合的に学んでもらった。



第四回 2015年3月14日(土) しおりをつくってみよう

ドージャーの日記、聖書写本、宗門人別影踏帳など博物館にある本を探し、オリジナルのしおりを

作成した。身近にある本の面白さに気づいてもらい、読書に親しむ機会をつくった。



2014年度 せいなんおでかけワークショップ概要

2014年度より西南学院大学博物館では、長崎県南島原市および熊本県天草市に赴き、現地の子どもを対象にワークショップを行っている。日本キリスト教史において九州は重要な地域であるが、南島原や天草はその中心ともいえる場所である。そこで、特別展での資料借用以外の事業でも交流を図ると同時に、地域のひとびとに本学をPRすることも目的のひとつである。また、スタッフとして本学学生も参加することで学生教育の場ともなり、さらに参加者の子供たちには多彩な活動を通して楽しみながら学ぶ場を提供している。

8月5日(月) バッチ作りにちょうせん！ in 西有家図書館

産官学連携の一環事業として、バッチ作りを行った。またバッチに描く絵の資料として本を探してもらうことで、図書館の利用方法を学んでもらった。



8月6日(火) 地球儀を作ろう！ in 原城図書館

産官学連携の一環事業として、地球儀のペーパークラフトを行った。昔の世界地図と比較しながら、ひとびとがいかなる「世界」を見ていたのかを、制作を通して考えてもらった。



8月6日(火) ポルトガル船を作ろう！ in 有家図書館

同じく産官学連携の一環事業として、ポルトガル船のペーパークラフト作りを行った。近世において外国から来た船が何をもたらし、いかなる役割を果たしたのかを楽しみながら学んでもらった。



11月15日(土) 天草四郎をエコ・デコレーション in 原城図書館

家でいらなくなったチラシや包装紙などを使って貼り絵をし、みんなで協力して巨大な天草四郎肖像画を完成させた。地域の歴史を学ぶと同時に、環境問題について考えるきっかけにもなった。



2015年3月15日(日) 天草四郎をエコ・デコレーション in 天草文化交流館

島原湾を挟んだ天草でも、同じくエコ・デコレーションのワークショップを行った。子どもたちの個性が発揮され、世界でたった一つの素晴らしい作品が出来上がった。



2014年度 博物館教職員活動記録

宮崎克則 (本学博物館長・国際文化学部教授)

【編著書】

- ・『福岡 地理・地名・地図の謎』(編書)(実業之日本社、2015年1月)
- ・『シーボルト蒐集和書目録』(高杉志緒氏と共編)(2015年3月、八木書店社)

【論文】

- ・「明清時代の中国における鯨資源の利用」(謝婧、下園知弥と共著)(西南学院大学博物館『西南学院大学博物館研究紀要』3号、2015年3月)
- ・「福岡城「枳形門」に関する考察」(濱野貴司と共著)(西南学院大学博物館『西南学院大学博物館研究紀要』3号、2015年3月)

安高啓明 (本学博物館学芸員)

【著書】

- ・『歴史のなかのミュージアム—驚異の部屋から大学博物館まで—』(昭和堂、2014年4月)
- ・『日中韓博物館事情—地域博物館と大学博物館』(高倉洋彰と共編)(雄山閣、2014年12月)

【論文】

- ・「浦上村キリシタン改心者墓石の意義—萩・津和野を事例に—」(高倉洋彰編『東アジア古文化論攷』中国書店、2014年4月)
- ・「清朝における禁教政策と絵踏—日中禁教政策の比較—」(方圓と共著)(西南学院大学博物館『西南学院大学博物館研究紀要』3号、2015年3月)

【資料紹介】

- ・資料紹介「西南学院大学博物館所蔵「宗門御改影踏帳」(3)」(稲益あゆみと共著)(西南学院大学博物館『西南学院大学博物館研究紀要』3号、2015年3月)

内島美奈子 (本学博物館学芸研究員・本学大学院国際文化研究科博士後期課程)

【論文】

- ・「祈念像と想像的祈念—中世末期の私的信心における芸術の場についての覚書」(松原知生、下園知弥と共訳)(西南学院大学学術研究所『西南学院大学国際文化論集』、第29巻2号、2015年3月)

【研究ノート】

- ・「ピエロ・デッラ・フランチェスカ作<キリストの復活>に関する—考察—市庁舎の装飾壁画としての機能—」(西南学院大学博物館『西南学院大学博物館研究紀要』3号、2015年3月)

下園知弥 (本学博物館学芸調査員、本学大学院国際文化研究科博士前期課程)

【論文】

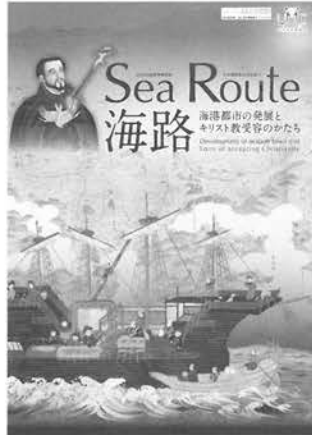
- ・「祈念像と想像的祈念—中世末期の私的信心における芸術の場についての覚書」(松原知生、内島美奈子と共訳)(西南学院大学学術研究所『西南学院大学国際文化論集』、第29巻2号、2015年3月)

【研究助成】

- ・本学大学院国際文化研究科2014年度「先進研究奨励」費(研究課題「ベルンのパウル・クレー・センター所蔵<天使連作>に描かれたキリスト教的表象の調査研究」)

博物館刊行物・成果物

春季特別展図録



A4版
61頁
3000部発行
発刊日
2014年6月16日

目次

主催者・ごあいさつ
西南学院大学博物館 館長 宮崎 克則
梅光学院大学博物館 館長 渡辺 一雄
神戸大学海事博物館 館長 矢野 吉治 2

開催趣旨 4

目次・凡例 5

本編
I. 描かれた海の路 6
II. キリスト教史の展開 18
III. 祈りのかたち 32
IV. 海外交流の諸相 41

寄稿 「貿易陶磁器」 福岡市埋蔵文化財調査課 文化財主事 中尾 祐太 48

論考 「キリスト教資料の真偽性」 西南学院大学博物館 学芸員 安高 啓明 50
「神戸市立博物館所蔵《聖フランシスコ・ザビエル像》についての一考察」 反映されたイエズス会の布教美術政策 西南学院大学博物館 学芸員 内島美奈子 53
「連携の効果と課題—継続性を求めて」 西南学院大学博物館 学芸員 安高 啓明 57

出品目録 61

秋季特別展図録



A4版
47頁
2000部発行
発刊日
2014年11月7日

目次

ごあいさつ 西南学院大学博物館 館長 宮崎 克則 2

開催趣旨 3

目次・凡例 4

本編
序章 ユダヤの美術 5
1章 信仰のかたち 9
1-1 トーラーと装飾
1-2 シナゴークと祭具 19
2章 彩られた祝祭と儀礼 19
2-1 祝祭と祭具
2-2 通過儀礼と祭具 30
3章 安息日の祈り 30
終章 ともし火の系譜—聖書考古学— 34

論考 「ジュダイカの多様性とその背景—ケトゥブアーを例に—」 西南学院大学博物館 学芸員 内島美奈子 39
「宗教の展示事例—ベルリンのユダヤ博物館—」 西南学院大学博物館 学芸員 安高 啓明 43

出品目録・イベント情報 46

西南学院大学 博物館年報 第6号



A4版
47頁
1000部発行
発行日
2014年10月31日
ISSN 1884-8885

目次

巻頭言 3

2013年度事業報告
1. 展示活動
春季特別展「九州のキリスト教シリーズⅣ 平戸松浦家の名室と禁教政策—投影された大航海時代とその果てに—」実施報告 5
秋季特別展「大学博物館共同企画シリーズⅢ 学内GP成果展—日本信仰の源流とキリスト教—受容と展開、そして教育—」実施報告 10
企画展「蒙古襲来絵詞と元寇防塁」実施報告 15
企画展「古写真でみる西南学院 part3」実施報告 16

2. 教育活動
博物館実習 17
博物館実習成果展Ⅴ 23
2013年度 せいなん子どもワークショップ概要 24
2013年度 博物館教職員活動記録 26
博物館刊行物・成果物 27
博物館講堂使用状況 30

3. 調査・研究
教育IP調査状況 31
学内GP調査状況 33

4. 来館者動向
来館者統計 36
特別展期間中来館者動向 37
来館団体一覧 42

5. その他
2013年度 寄贈・購入図書一覧 43
西南学院大学博物館組織 47

西南学院大学 博物館研究紀要 第3号



A4版
117頁
1000部発行
発行日
2015年3月31日

目次

一 論文一
明清時代の中国における鮫資源の利用 謝 婧 9
下園 知弥
宮崎 克則

福岡城「祈形門」に関する考察 濱野 貴司 15
宮崎 克則

清朝における禁教政策と絵巻—一日中禁教政策の比較— 安高 啓明 31
方 圓

— 研究ノート —
ピエロ・デッラ・フランチェスカ作《キリストの復活》に関する一考察—市庁舎の装飾壁画としての機能— 内島美奈子 41

— 資料紹介 —
西南学院大学博物館所蔵「宗門御改影踏帳」(3) 安高 啓明 116 (54)
稲益あゆみ

西南学院大学
博物館事業報告 I

大学博物館連携事業
一官学・産官学連携
事業実践報告一

安高 啓明
内島 美奈子

A4版 71頁
500部発行
発行日
2015年3月31日



目次

1. 大学博物館連携	5
本事業の趣旨	
大学博物館共同企画シリーズの実施と効果	
成果と課題	
事業紹介	
2. 地域博物館連携	20
本事業の趣旨	
九州のキリスト教シリーズの実施と効果	
成果と課題	
事業紹介	
3. 産官学連携事業	30
事業趣旨	
事業紹介	
4. ミュージアムセッションI	38
付録 大学博物館調査一覧	59

西南学院大学博
物館資料叢書 I

耶蘇宗徒群居
搜索書

安高啓明 編

A4版
140頁
800部発行
発行日
2015年3月20日



目次

巻頭言 宮崎克則	7
凡 例	10
耶蘇宗徒群居搜索書 翻刻 安高啓明	11
耶蘇宗徒群居搜索書 解題 安高啓明	109

博物館ニュース Volume.19

【2000部発行 発行日2014年6月】



Volume.19
特集：アジアを舞台に布教をおこなった聖人…フランシスコ・ザビエル像（18世紀/インド）
ヴォーリズ建築を求めてⅧ日本基督教団福岡教会（会堂）
特別展紹介：海路—海港都市の発展とキリスト教受容のかたち—
所蔵品紹介：フランシスコ・ザビエル像
大学博物館紹介⑯：佐賀大学美術館



博物館ニュース Volume.20

【2000部発行 発行日2014年9月】



Volume.20
 特集：安息日の始まりに灯される明かり…シャバット・ランプ
 ヴォーリス建築を求めてⅩ：京都御寺町教会（会堂）
 企画展紹介：シーボルトの見た「日本宗教」
 所蔵品紹介：シャバット・ランプ
 大学博物館紹介⑨：琉球大学資料館（風樹館）



博物館ニュース Volume.21

【2000部発行 発行日2014年12月】



Volume.21
 特集：キドゥシュ・カップ ユダヤ教の儀礼、祝祭に欠かせない祭具
 ヴォーリス建築を求めてⅩ：大丸心齋橋店（旧大阪大丸百貨店）
 特別展紹介：ジュダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承—ユダヤの信仰と美術—
 所蔵品紹介：キドゥシュ・カップ
 大学博物館紹介⑩：梅光学院大学博物館



博物館ニュース Volume.22

【2000部発行 発行日2015年3月】



Volume.22
 特集：広く使われた祈りのマニュアル ロザリオ祈禱書
 ヴォーリス建築を求めてⅪ：関西学院大学 時計台（旧図書館・現博物館）
 特別展紹介：西南学院創立100周年記念学院史企画展Ⅱ
 西南学院を支えた宣教師とキリスト者たち
 所蔵品紹介：ロザリオ祈禱書
 大学博物館紹介②：國學院大學博物館



博物館講堂使用状況 (2014年度)

期日	使用時間	使用団体(者)	集会名称	人数
4月3日	10:00~12:30	神学部	始業礼拝	75名
4月7日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	50名
4月10日	9:00~10:30	西南学院中学校	始業礼拝	250名
4月12日	14:00~16:00	西南ブリエール	合唱練習	10名
4月14日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	40名
4月19日	14:00~16:00	西南ブリエール	合唱練習	10名
4月21日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	41名
4月26日	10:00~14:00	キャンパスサポート西南	ブライダル	120名
4月28日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	47名
5月10日	14:00~16:00	西南ブリエール	合唱練習	7名
5月12日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	45名
5月19日	10:40~12:00	神学部	神学部チャペル	60名
5月24日	16:00~17:00	西南学院中高2004年度卒業生	集合写真撮影	42名
5月26日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	40名
6月1日	13:00~18:00	サーチ アンド キー	逆瀬川剛史コンサート	120名
6月2日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	45名
6月9日	10:40~12:00	神学部	神学部チャペル	70名
6月11日	15:00~18:00	チャペルクワイア	合唱練習	30名
6月13日	16:00~21:00	バッハコレギウム	リハーサル	45名
6月14日	18:00~21:00	バッハコレギウム	リハーサル	50名
6月15日	13:30~18:30	バッハコレギウム	演奏会	240名
6月16日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	35名
6月23日	11:00~12:00	神学部	神学部チャペル	36名
6月30日	13:00~14:30	神学部	講演会	40名
7月5日	14:00~16:30	西南学院大学博物館	ミュージアムセッション	40名
7月7日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	37名
7月12日	11:00~14:00	キャンパスサポート西南	ブライダル	105名
7月14日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	39名
7月26日	14:00~16:00	西南学院大学博物館	特別展関連公開講演会	91名
8月21日	10:00~15:00	西南学院大学 国際センター	留学生別科入学式	123名
8月22日	10:00~16:00	キリスト教保育者連盟	キリスト教保育者連盟研修会	120名
9月20日	13:00~17:00	チャペルクワイアOB・OG会	チャペルクワイアOB・OG会	19名
9月22日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	45名
9月29日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	35名
10月4日	10:00~17:00	非核と平和のつどい実行委員会	2014年非核と平和のつどいin福岡	120名
10月6日	11:00~12:00	西南学院大学 神学部	神学部チャペル	38名
10月11日	10:00~15:00	読売新聞	正倉院展講演会	187名
10月18日	13:30~16:30	福岡ユネスコ協会	講演会	60名
10月20日	11:00~12:00	西南学院大学 神学部	神学部チャペル	36名
11月3日	10:00~16:00	宙の木合唱団		10名
11月8日	10:00~18:00	宙の木合唱団	第3回定期演奏会	46名
11月11日	17:00~18:00	西南学院大学	博物館メディア情報論	17名
11月12日	15:30~17:30	チャペルクワイア	合唱練習	25名
11月15日	10:00~12:00	西南学院大学博物館	こどもワークショップ	5名
11月21日	10:30~11:30	西南学院大学	柳川市立中山小学校案内	50名
11月25日	15:00~16:00	安高啓明	博物館資料論	15名
12月1日	11:00~12:00	西南学院大学 神学部	神学部チャペル	35名
12月6日	14:00~16:00	西南学院大学博物館	特別展公開講演会	58名
12月12日	12:30~13:30	西南学院大学 入試課	聖和女子高等学校案内	52名
12月15日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	33名
12月20日	10:00~18:00	西南ブリエール	クリスマスコンサート	160名
12月22日	11:00~12:00	西南学院大学神学部	神学部チャペル	33名
12月22日	16:30~17:30	西南学院大学 国際センター	留学生別科終了式	100名
1月19日	11:00~12:00	西南学院大学 神学部	神学部チャペル	42名
2月3日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
2月6日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
2月9日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
2月13日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
2月16日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
2月20日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
2月23日	10:30~13:30	チャペルクワイア	合唱練習	20名
3月19日	13:30~15:00	西南学院大学 神学部	卒業礼拝	142名
3月21日	10:00~15:00	キャンパスサポート西南	ブライダル	105名
毎週月曜日	10:30~12:30	神学部	神学部チャペル	

3. 調査・研究

教育IP調査状況

教育IPの助成を得て、「実践力のある博物館職業人の育成事業」の全国博物館の調査（施設見学・ヒアリング）を行った。本調査は、地方公共団体や財団、民間が運営する博物館・美術館を訪れ、各博物館が大学あるいは大学博物館に求める学芸員養成のあり方を調査し、大学と現場の博物館とのギャップを把握し、解消するために独自のプログラムを策定し養成に取り入れる意図を持つ。また、最近の博物館の展示手法や教育プログラムなども調査し、本学博物館に反映できるものについては取り入れる仕組み作りを行っていく事業である。2014年度に調査を行った博物館については下記の通りである。

2014年度調査実績

4月4日（金）

有馬キリシタン遺産記念館

調査員 安高啓明・内島美奈子

5月31日（土）

故宮博物院

調査員 安高啓明・内島美奈子

6月1日（日）

明十三陵

調査員 安高啓明・内島美奈子

11月1日（土）

臼杵市歴史博物館

調査員 内島美奈子

11月2日（日）

大分市美術館

調査員 内島美奈子

11月7日（金）

兵庫県立美術館

調査員 内島美奈子

神戸ファッション美術館

神戸ゆかりの美術館

調査員 山尾彩香

11月8日（土）

京都国立近代美術館

京都市美術館

美術館「えき」KYOTO

調査員 山尾彩香

2月20日（金）

宮城県美術館

調査員 内島美奈子・阿部大地・吉岡香澄

2月21日（土）

仙台市科学館

調査員 阿部大地

カメイ美術館

調査員 内島美奈子・吉岡香澄

3月15日（日）

天草市立本渡歴史民俗資料館

調査員 内島美奈子・山尾彩香・
吉岡香澄・筒井晴佳

学内GP調査状況

2014年度は主に国内および国外の大学博物館の調査（ヒアリング・施設見学）を行った。国外では中国の大学博物館を調査し、博物館学や学芸員制度のあり方、学生と大学博物館との関係などを含めてヒアリングを行った。2014年度に調査を行った大学博物館については下記の通りである。

2014年度調査実績

4月25日（金）

東北学院資料室

東北大学植物園

東北大学分散コンピューター博物館

東北大学自動車の過去・未来館

東北大学情報知能システム総合学科ギャラリー

調査員 安高啓明

5月15日（木）

学校法人二松學舎 大学資料展示室

大妻女子大学博物館

調査員 安高啓明

5月29日（木）

北京大学校史館

北京大学考古芸術博物館

北京大学地質博物館

中国人民大学博物館

中国人民大学芸術学部展示室

中央民族大学民族博物館

中央民族大学美術学院展示室

調査員 安高啓明・内島美奈子・謝婧

5月30日（金）

北京服装学院民族服飾博物館

北京服装学院造形芸術系展示室

北京服装学院総合楼展示室

中国伝媒大学博物館

調査員 安高啓明・内島美奈子・謝婧

7月14日（月）

東京大学総合研究博物館JPタワー学術文化

総合ミュージアム インターメディアテク

調査員 安高啓明

7月18日（金）

実践女子学園香雪記念資料館

調査員 安高啓明

8月18日（月）

弘前大学資料館

弘前大学外国人教師館

弘前大学理工学部展示場

弘前大学教育学部展示場

弘前大学人文学部展示場(成田彦栄氏考古資料
収蔵展示室)

弘前大学農学生命科学部展示場

弘前大学動物標本展示室

弘前大学リンゴ見本園

調査員 安高啓明

8月19日（火）

弘前学院外国人宣教師館

調査員 安高啓明

8月20日（水）

岩手大学動物の病気標本室

岩手大学農学部附属植物園

岩手大学自然観察園

調査員 安高啓明

8月21日 (木)

東北工業大学一番町ロビー

調査員 安高啓明

9月13日 (土)

東京農業大学エミュー研究会附属農場

調査員 安高啓明

9月29日 (月)

大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館

大阪商業大学アミューズメント産業研究所

調査員 安高啓明

11月21日 (金)

皇學館大学記念館

皇學館大学佐川記念神道博物館

調査員 安高啓明

12月22日 (月)

南山大学人類学博物館

中部大学民族資料博物館

調査員 安高啓明

12月24日 (水)

名古屋大学博物館

名古屋大学博物館サテライト2008ノーベル

賞展示室

名古屋大学ケミストリーギャラリー

名古屋大学赤崎記念研究館展示室

調査員 安高啓明

4. 来館者動向

来館者統計

開館以来来館者数 116,522人
 2014年度来館者数 11,759人
 2006~2013年年度来館者数 104,763人
前年度人数 12164人 (前年度比 -3.3%)

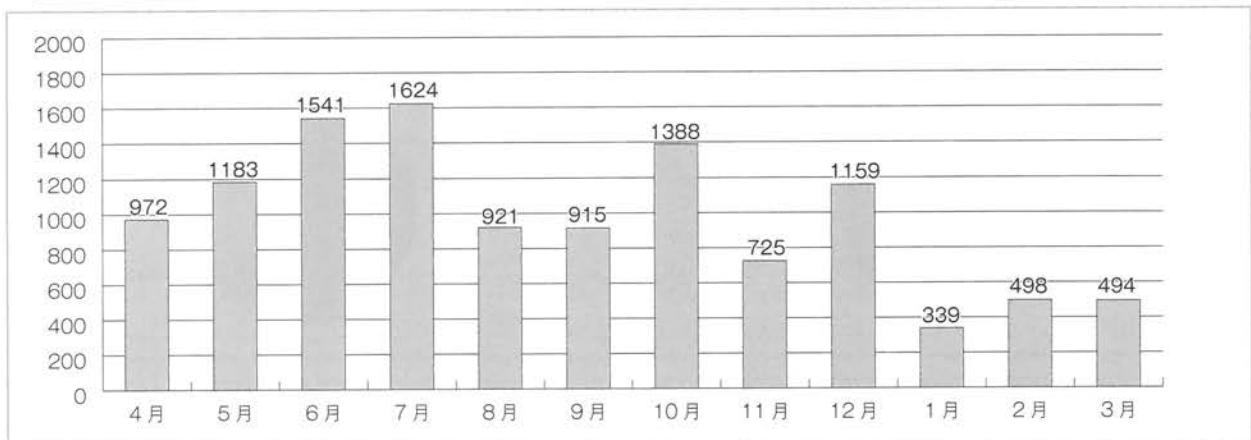
2014年度

■2014年度 月別来館者統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数	26	24	25	26	21	26	27	25	23	23	24	25	295	
学内	教職員	50	22	16	11	2	7	47	15	17	6	14	5	212
	本学学生	99	253	457	129	146	318	130	255	422	142	180	179	2710
	学内小計	149	275	473	140	148	325	177	270	439	148	194	184	2922
学外	大人(一般)	552	724	798	784	401	204	805	368	470	186	258	272	5822
	他大学生	6	36	11	10	154	14	7	4	15	1	37	0	295
	高校生	4	45	248	536	199	362	385	6	224	2	0	28	2039
	中学生	248	25	0	0	6	1	7	4	0	0	5	1	297
	小学生	6	69	7	114	11	4	5	70	5	1	2	2	296
	幼児	7	9	4	40	2	5	2	3	6	1	2	7	88
	学外小計	823	908	1068	1484	773	590	1211	455	720	191	304	310	8837
	海外居住者	9	26	10	79	8	7	68	13	49	19	10	1	299
男女比	男性	182	310	163	181	272	126	112	168	102	149	175	85	2025
	女性	162	294	158	243	212	96	129	205	156	102	86	125	1968
	不明	628	579	1220	1200	437	693	1147	352	901	88	237	284	7766
合計	972	1183	1541	1624	921	915	1388	725	1159	339	498	494	11759	

■月別来館者数 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
972	1183	1541	1624	921	915	1388	725	1159	339	498	494



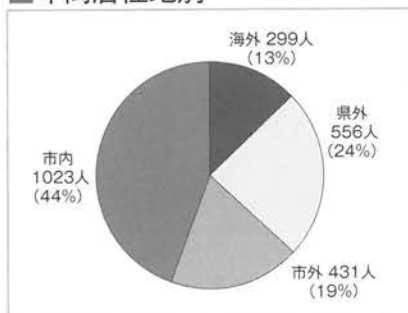
■月別開館日数 (単位：日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26	24	25	26	21	26	27	25	23	23	24	25	295

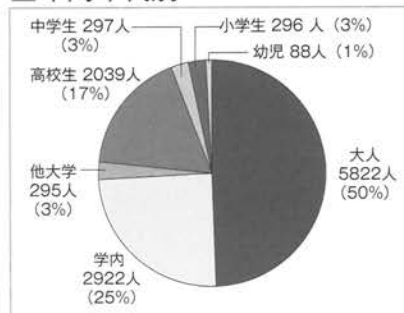
■月別1日あたり平均来館者数 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
37.4	49.3	61.6	62.5	43.9	35.2	51.4	29	50.4	14.7	20.8	19.8	39.7

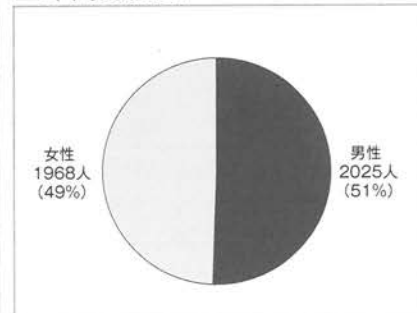
■年間居住地別



■年間年代別



■年間男女比

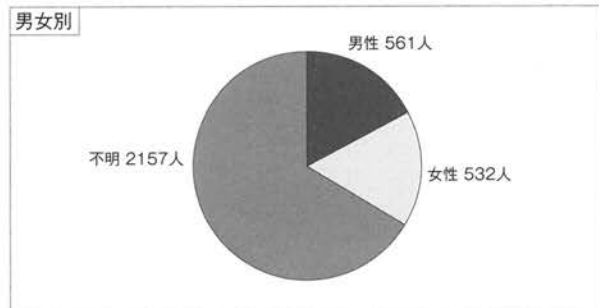
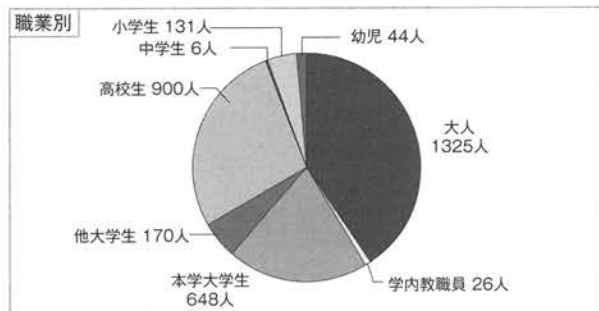
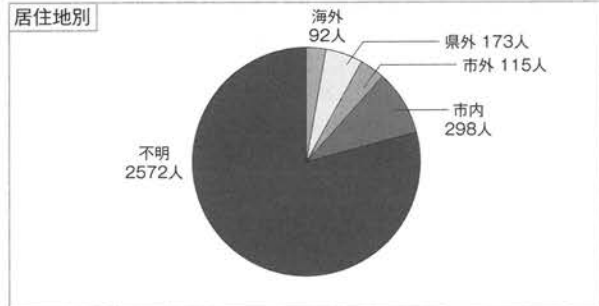


特別展期間中来館者動向

■第15回特別展

大学博物館共同企画シリーズⅣ 学内GP成果展
「海路—海港都市の発展とキリスト教受容のかたち—」

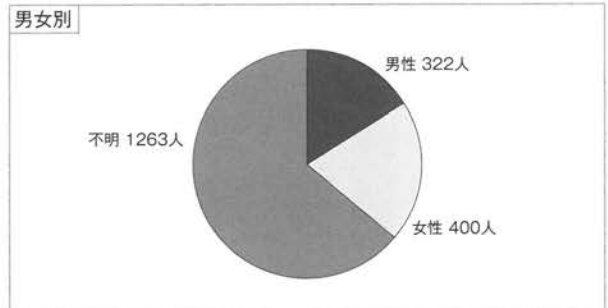
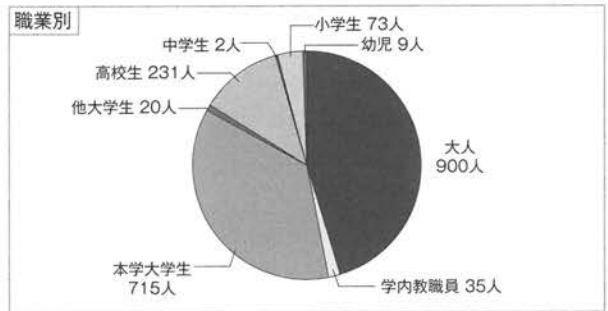
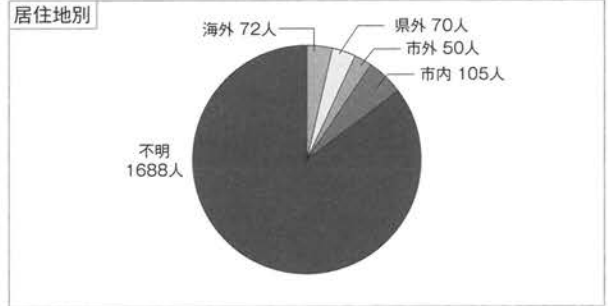
開催期間：6月16日～8月30日
開催日数：60日 総来館者数：3250人



■第16回特別展

秋季特別展「ジュダイカ・コレクションⅢ
「祈りの継承」—ユダヤの信仰と美術—」

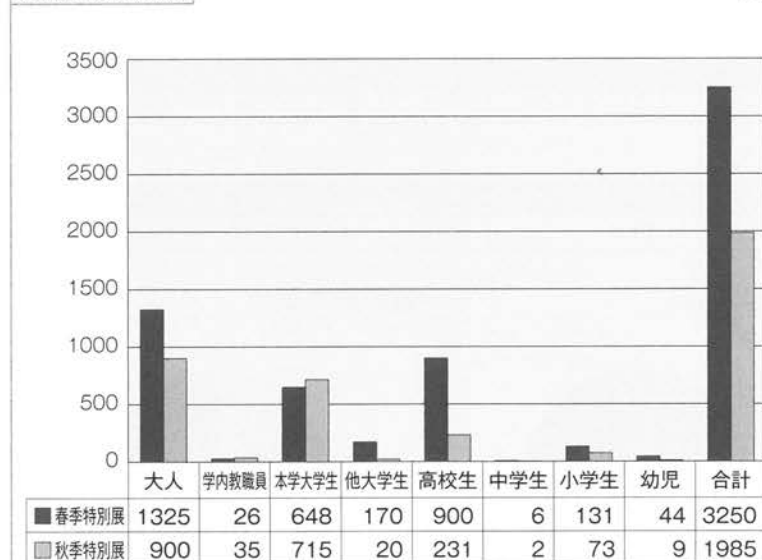
開催期間：11月7日～11月17日
開催日数：54日 来館者数：1985人



■2014年度春季・秋季特別展 入館者数比較

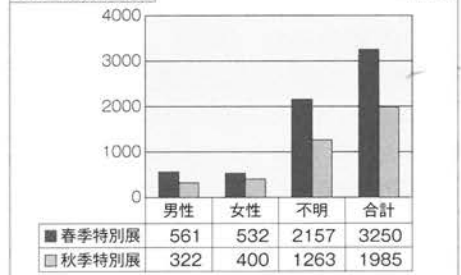
職業別入館者数比較

単位:人



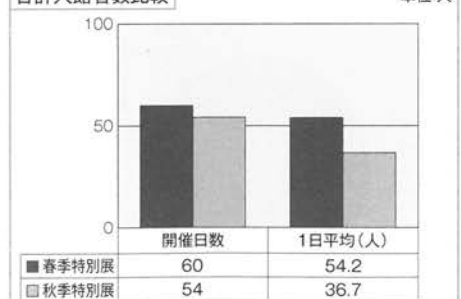
入館者数男女比

単位:人



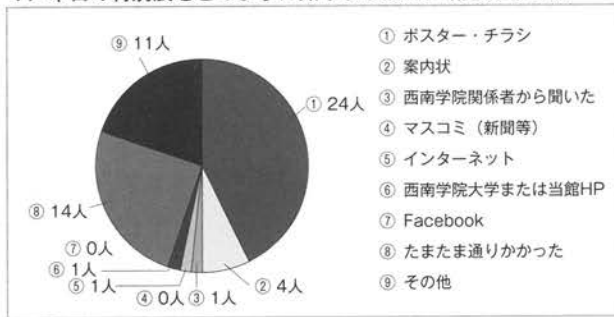
合計入館者数比較

単位:人

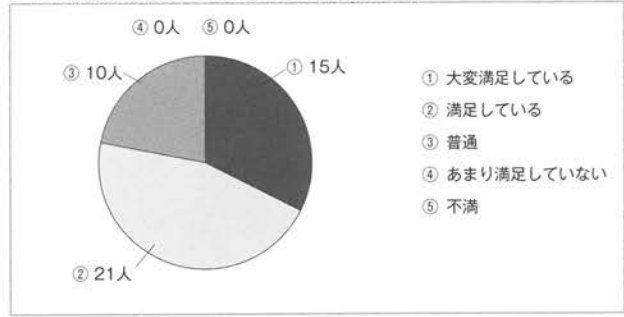


2014年度春季特別展「海路—海港都市の発展とキリスト教受容のかたち」アンケート集計

1. 本日の特別展をどのように知りましたか。(複数回答可)



2. 特別展の内容についてお答えください。



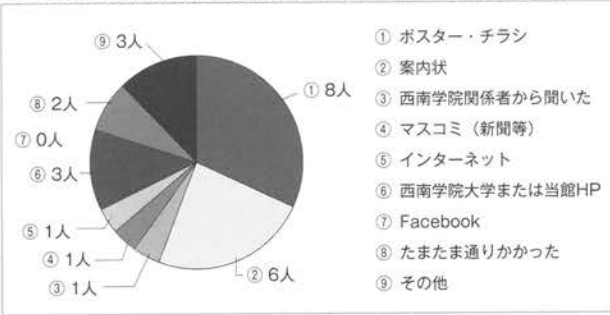
3. アンケート

年齢	性別	職業	意見・感想	興味をもった展示資料	今後希望する特別展	自由記入欄
68	男	その他	こぼできない	なし	天草	天草四朗
48	女	勤労者		海路図屏風。渡来した陶磁器		
—	女	その他	九州の日本における位置がキリスト教の伝来に強く影響していたのが良く分かった。	海路の地図	普段は見る機会が少ないキリスト教関係の装身具の展示をしていただきたい。	
—	—	勤労者	海外とキリスト教をとおしてのつながり。キャプションをもっとくわしく。	宗門関係の資料		
44	男	自営業				
50	男	勤労者	コンパクトによくまとめられていると思います	航路図etc.		
70	男	自営業				
19	男	本学学生		キリシタン制札	キリスト教と共産主義の戦い	
66	男	その他				
60	男	勤労者	本物の地図等が見られたこと	死海写本のレプリカ	墓賀の歴史に関するもの	
63	男	勤労者				入館して心が落ち着きました。ありがとうございました。
56	男	勤労者	日本でのキリスト教の布教と弾圧の歴史を知ることができた。	キエログリフ		
66	男	自営業	すべてがわかりやすく表示されている点。すばらしい資料です。感激しました。			
56	女	その他	私はカトリック信者で、イエズス会の神父様とも交流があり、色々つながるご苦労を思いました。	様々な聖書を見せて頂き、興味深かったです。		
55	女	勤労者	今まで見たことがないものを見せていただき興味深かったです。	当時の航路図等。		
67	男	その他	いつも世界はつながっている	地図、陶器、望遠鏡		天草の乱
57	男	勤労者		海図について、長崎～大阪間の海図が展示してあったが、16世紀後半の世界全体の海図(キリスト教がどの様に世界全体に布教されたかを示すもの)レベルがほしかった。	本博物館の初代館長の高倉先生は親世首寺住職で日本考古学会の会長でもあるので、「日本宗教史におけるキリスト教～浄土系仏教とキリスト教の比較」的なテーマでのレクチャーを期待します。	
72	男	その他		メダイ、もっと説明がほしかった。		
40	女	勤労者	西南大学の歴史建物の由来をはじめて知りました。	地図の屏風		
46	男	勤労者				
60	女	その他				
73	女	その他				
45	男	勤労者				
59	女	その他	キリスト教徒なので様々な意味で興味深かったです。特に踏絵のことは現代の社会事情を考えると胸が痛みました。	踏絵、ドージャー宣教師の部屋		有難うございました
61	女	その他	貴重な資料をみせていただきました			2階の礼拝堂。娘たちが高校時代に□□が入り、なつかしゅうございました。
63	男	勤労者	展示物を多くしてほしい(スペースもあると思いますが)	キリシタン禁制太政官令など、明治初期の布教の大変さ改めて実感	カトリック、プロテスタント双方の布教をめぐる努力、失敗□に知ることが出来る文物。	
27	女	その他	昔の海路図などが興味深かった。			
41	男	勤労者	他の大学や埋蔵文化財センターの展示物があったこと	船や海の地図に興味をもった。	黒田如水とキリスト教	これからも頑張って下さい。
52	男	勤労者	わかりやすかった	しょく台やレンズマメやメーラー		
53	女	その他	海図がおもしろかったです。	ドージャー先生のお部屋や2Fの講堂は、とても雰囲気良くて、当時の様子が見られました。	静ひつな良い所でした。	
33	男	勤労者	昔の地図や展示品を見ることができて大変おもしろかったです	江戸時代の木に描かれた絵	昔の海外の人々が作成した日本地図・三浦按人	
40	男	勤労者				20数年ぶりに母校に戻り、懐かしく感じました。
64	男	その他	踏み絵やザビエルの像などがみられて学校の歴史の背景がよくわかった。	キリシタン制札、紙踏絵、大政写札、魔鏡		学校の歴史やキリスト教の布教の歴史がよくわかりました。
—	男	その他	詳しい解説、実物に触れるすばらしさ。			
—	男	その他	キリストの全般的な用途		今後もっとイエスについて示して下さい。	
42	男	勤労者				
62	男	その他	隠れキリシタンの展示	隠れキリシタン	東北でキリシタンについて	
60	男	勤労者				
70	男	その他				

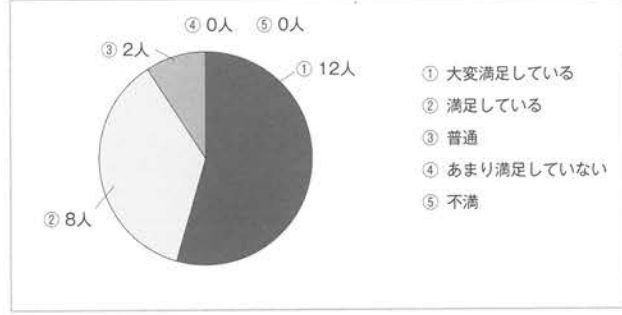
年齢	性別	職業	意見・感想	興味をもった展示資料	今後希望する特別展	自由記入欄
45	女	勤労者	色々な施設から借りてきた点		マリア観音	建物がすばらしい。旅の途中、たまたま通りがかった(ポスターをみて)が、この建物がヴォーリスとは！！ラッキーでした。
68	男	その他				
54	男	勤労者				
52	男	勤労者	あまりお目にかからない資料を見ることができた	航路図		
53	女	その他				小6の息子と日本史の勉強中、長崎へ修学旅行に行つて、興味を持ったので、去年は□の科学遊びに参加したので来てみました。
42	男	勤労者	大航海時代の資料を見ることが出来た。		大阪唐津海図	中高OBです。久しぶりに講堂に入れて懐かしく思いました。
66	女	その他	活字で見ていたものを実物でみられた点			
48	女	勤労者	海外交流とキリスト教が切り離せないものだったことを感じられました。	南蛮人行列絵馬。南蛮人＝交易＝富貴という考えで絵馬の図柄になっているので興味深かった。		
65	男	その他				
一	女	自営業		ヴォーリスの図面。ドジャー家	ヴォーリス展	
29	一	勤労者	ユダヤ教やキリスト教の歴史や文化がとてもわかりやすかった。	写本、イコン		
67	男	その他	ユダヤ教、キリスト教、そしてキリシタン関係の展示が充実していること。	ユダヤ教過越し祭の展示物	プロテスタントの「海路」もいつかしていただければうれしいです。	
84	男	一	資料が年代順にキチンと整理され順々と見学できました。	フランシスザビエル関係の展示	黒田官兵衛を題材にした展示があればと思います。	前回の見学はあわただしい旅の途中でしたが、今回は福岡在住の娘宅に約一週間の滞在中なので時間が取れてよかったです。
53	女	その他	当時の文献など見ることができた。地図なども			
41	男	その他				展示ケースに蛍光灯が反射して見えにくい。
25	女	勤労者		紅人ブラケット。洋と和の融合だなーと思った。	ルネサンス期のキリスト教についてや建築関係	
42	男	勤労者	建物とテーマ		南蛮美術	神戸でもやるようですが、今後もっと関西でもやってほしい。
78	女	その他				

2014年度秋季特別展「ジュダイカ・コレクションⅢ 祈りの継承 -ユダヤの信仰と美術」アンケート集計

1. 本日の特別展をどのように知りましたか？（複数回答可）



2. 特別展の内容についてお答えください。



3. アンケート

年齢	性別	職業	意見・感想	興味をもった展示資料	今後希望する特別展	自由記入欄
74	男	本学教職員	ユダヤ教関係、聖書関係がよく整理されている			ありがとうございました。
66	男	勤労者	展示資料と解説とのバランス			
	男	その他	ユダヤの信仰	ユダヤの美術		良かった
61	男	その他		トーラー関係と割礼関係、メノラー		76期3120番
51	女	その他		すべて		
4X	男	勤労者	毎回大変興味深い、あるいは通常知らない物や事が学べ、本当にありがたく感じております。	トーラー関係のもの	九州地域での伝来時からの動向に着目したもの	常設も、特別展の期間中も、それぞれで展示変えなどがあると尚良いかと
73	男	その他				
36	男	その他				
41	男	勤労者	解説が分かりやすかった	割礼のための道具	小西行長、黒田如水とキリスト教	また、次の特別展にも来たいです。
24	女	学生	クリスチャンなので、イスラエル、ユダヤ人の物を見られたこと、非常におもしろかった	聖書にてくる しまめのう や いなごまめ など		
20	男	学生	良い点：常設でキリスト教を、特別でユダヤ教を学び、トータルで聖書の世界を体感できたこと。悪い点：1章～3章と終章が別々だったこと。同じ部屋であった方が同じユダヤの世界を体感できると思う。	トーラー、メギラー、ケトゥパー、サラエボ、ハダガー 内身、内容が気になる	ローマ帝国時代の様々な基督教の派閥について アタナシウス派、アリウス派、ネストリウス派 et本学教職員…	
55	女	その他	ユダヤ教についての知識がゼロの者にも展示物の意味がよく分かりました。ありがとうございました。	トーラーとその容器		
50	女	その他		キッセー・エリヤブー（エリヤの椅子）	キリスト関連のものなど	講演会も良かったです。展示もどれも素晴らしいものばかりで大変良かったです。
90	男	その他	ユダヤは興味があったので来て道具を見てよかったです。			いつも連絡いただき有難うございます
-	-	-				This is その他re student pl学生本学教職員e.
67	男	その他	ユダヤ教の祭儀について、とりあえず基本的なことがわかります。		ユダヤ教、キリスト教が各民族、各国でどのように受け取られ、又反発されたのかを知りたい	今回案内状をお送り下さったのでまいりました。
56	女	勤労者	本物に触れることができました。映画などで見ていた物があるおもしろかったです。	指差しヤド、美しい装飾品、大きなマントル	あらゆる宗教の比較、キリストやシャカが伝えたかったことは何か	
68	女	その他	祭具等すべて美しいと思いました。	ヤドと呼ばれるものの形にひかれま		
67	男	その他	日頃見ることの出来ない貴重な物を見ることが出来た。		引き続き聖書に関する資料について	
68	女	その他	トーラーが多くて面白かった。とても懐かしかったです。ハヌカやヤムキーバー、P学生ssoverなどのお祭りを家族と共に体験しました。		キリスト教(一般教養としての)に関する事	1972～1974の二年間、US学生New H学生venにて遊学。ずっとJewish i学生milyにhomest学生yしており、思う存分旧約聖書を読まされました。
35	男	勤労者	古代イスラエル時代のランプから、祭礼器具を実際に見る事ができ、展示物を通して、当時の人の生活を想像できたこと	マザル・トーヴと書かれた結婚指輪、メノラー、トーラーなど	再度、同展覧会開催を希望します。	貴重な時間をありがとうございました！
69	女	勤労者	ユダヤ教の本物の歴史を表す品々を見ることができて、すばらしかったです。美しかったです。	メノラー、メズーザ		
50	女	勤労者	貴重な展示物、ポイントを押さえた、だれにでもわかる説明文、見やすい高さ、静か、綺麗な館でした。ユダヤ教の歴史がよく分かりました。	日常生活に現代でも美しいジュダイカが使われていること、メノラーの使い方。持っているけど、使ったことがなかったの。	次回もおねがいします。	
22	女	学生	トーラーなどユダヤ教の聖書や道具を見ることができてよかったです。なかなか見る機会がないのでよかったです。	トーラーとトーラーケース。意外に大きくてびっくりしました。	天草四郎やユダヤ、イスラームなど	論文でイスラームについて書いて、ユダヤ教に興味を持ち始めました。今回、このような機会を頂いてとてもうれしいです。

来館団体一覧

期日	見学時間	団体名	人数
4月3日	10:00~12:30	神学部・始業礼拝	75名
4月7日	11:00~12:00	神学部チャペル	50名
4月10日	9:00~10:30	西南学院中学校・始業礼拝	250名
4月14日	11:00~12:00	神学部チャペル	40名
4月12日	14:00~16:00	西南ブリエール・合唱	10名
4月16日	11:00~12:00	福岡国際キリスト教会	6名
4月19日	14:00~16:00	西南ブリエール・合唱	10名
4月21日	11:00~12:00	神学部チャペル	41名
4月26日	10:00~14:00	CSSプライダル	120名
4月28日	11:00~12:00	神学部チャペル	47名
4月30日	9:30~10:00	宮平望先生「キリスト教学I」講義	30名
5月1日	9:30~10:00	宮平望先生「キリスト教学I」講義	21名
5月1日	11:00~12:30	宮平望先生「キリスト教学I」講義	7名
5月2日	9:30~10:00	宮平望先生「キリスト教学I」講義	31名
5月7日	10:30~11:00	伊藤龍峰先生「基礎演習」講義	20名
5月9日	11:30~12:00	福岡県公立古賀成館高等学校	40名
5月9日	15:30~16:00	久留米大学文学部国際文化学科吉田ゼミ見学	27名
5月10日	14:00~16:00	西南ブリエール・合唱	7名
5月12日	11:00~12:00	神学部チャペル	45名
5月14日	11:00~12:00	全国バプテスト配偶者研修	65名
5月19日	10:40~12:00	神学部・ロングチャペル	60名
5月22日	10:30~11:30	福岡市ボランティア	65名
5月22日	17:00~18:00	伊藤慎二先生「博物館学概論」講義	20名
5月23日	10:00~11:00	西南学院小学校	64名
5月24日	10:00~12:00	安高啓明先生「博物館実習」講義	53名
5月26日	11:00~12:00	神学部チャペル	40名
6月2日	11:00~12:00	神学部チャペル	45名
6月9日	10:40~12:00	神学部チャペル	70名
6月10日	17:30~18:00	安高啓明先生「博物館経営論」講義	17名
6月11日	15:00~18:00	チャペルクワイア	30名
6月12日	13:00~13:30	早稲高等学校	30名
6月13日	15:15~15:30	福岡県立魁誠高等学校	50名
6月16日	10:00~10:15	福岡県立筑前高等学校	21名
6月16日	11:00~12:00	神学部チャペル	35名
6月17日	17:30~18:00	安高啓明先生「博物館経営論」講義	17名
6月19日	15:00~16:00	福岡県立糸島高等学校	80名
6月21日	11:00~12:00	神学部チャペル	36名
6月21日	13:00~13:30	筑紫台高等学校	35名
6月25日	10:00~11:00	福岡県立ありあけ新世高等学校PTA	40名
6月26日	10:30~11:30	熊本県立宇土中学校・高等学校PTA	40名
6月30日	9:30~10:30	後藤新治先生「西南学院史」講義	170名
6月30日	11:00~12:00	神学部チャペル	40名
7月1日	10:30~11:00	福岡県立早良高等学校PTA	30名
7月1日	12:30~13:00	福岡県立講倫館高等学校PTA	30名
7月2日	13:30~14:00	大分県立大分鶴崎高等学校PTA	55名
7月5日	14:00~16:30	特別展関連イベント「ミュージアムセッション」	40名
7月7日	11:00~12:00	神学部チャペル	37名
7月8日	15:00~15:30	福岡県立須恵高等学校	80名
7月8日	17:30~18:00	「経済英語」講義	10名
7月11日	14:30~14:50	山口県立下関南高等学校	40名
7月12日	11:00~14:00	CSSプライダル	105名
7月14日	11:00~12:00	神学部チャペル	39名
7月16日	14:00~14:30	熊本県立熊本高等学校PTA	40名
7月17日	10:30~11:30	佐賀清和高等学校	140名
7月18日	13:00~13:30	西南学院高等学校	40名
7月18日	14:00~15:00	福岡市立女子高等学校	40名
7月22日	15:30~16:00	福岡海星女子学院高等学校	40名
7月25日	11:00~12:00	福岡県立朝倉光陽高等学校	55名
7月25日	14:30~15:30	熊本県立第一高等学校PTA	40名
7月26日	14:00~16:00	特別展関連公開講演会	91名
7月26日	14:00~15:00	福岡雙葉高等学校	20名
7月28日	11:15~11:45	福岡県公立三井中央高等学校	42名
8月4日	14:30~15:00	九州国際大学附属高等学校	30名
8月8日	14:00~14:30	熊本学園大学付属高等学校	17名
8月20日	10:00~10:30	教育・研究推進機構	16名

期日	見学時間	団体名	人数
8月21日	13:00~15:00	留学生別科入学式	123名
8月22日	10:00~16:00	キリスト教保育者連盟研修会	120名
8月25日	16:00~18:00	国際センター PG	140名
9月5日	14:40~15:00	福岡県立魁誠高等学校	44名
9月10日	10:00~12:00	糸島市立桜野公民館	16名
9月11日	10:30~11:00	福岡舞鶴高等学校	54名
9月14日	12:30~13:00	福岡県立太宰府高等学校	100名
9月17日	15:40~16:00	福岡市立西陵高等学校	80名
9月18日	11:00~12:30	福岡バプテスト教会	6名
9月19日	15:20~16:00	佐賀県立神崎高等学校	40名
9月20日	13:00~17:00	チャペルクワイアOB・OG会	19名
9月22日	9:00~10:00	後藤新治先生「西南学院史」講義	240名
9月22日	11:00~12:00	神学部チャペル	45名
9月29日	11:00~12:00	神学部チャペル	35名
9月29日	15:00~15:30	福岡県立久留米高等学校	40名
10月6日	11:00~12:00	神学部チャペル	38名
10月7日	11:30~12:00	鎮西学院高等学校	90名
10月11日	10:00~15:00	読売新聞	187名
10月14日	10:30~11:00	佐賀県立佐賀北高等学校PTA	70名
10月16日	10:40~11:00	佐賀県立三養基高等学校PTA	45名
10月20日	11:00~11:30	龍谷高等学校	61名
10月20日	11:00~12:00	神学部チャペル	36名
10月22日	13:00~13:30	福岡県立早良高等学校	42名
10月23日	13:40~14:00	福岡県立武蔵台高等学校	200名
10月23日	14:00~15:25	福岡県立嘉穂東高等学校	40名
10月28日	12:30~13:00	明豊高等学校	40名
11月4日	17:00~18:00	安高啓明先生「博物館情報・メディア論」講義	19名
11月8日	10:00~18:00	宙の木合唱団	46名
11月11日	17:00~18:00	安高啓明先生「博物館情報・メディア論」講義	17名
11月12日	15:30~17:30	チャペルクワイア	25名
11月21日	10:00~11:00	柳川市立中山小学校	50名
11月25日	15:00~16:00	安高啓明先生「博物館資料論」講義	15名
11月27日	9:30~10:30	宮平望先生「キリスト教学II」講義	40名
11月27日	11:00~11:30	大分県立日田高等学校PTA	20名
12月1日	11:00~12:00	神学部チャペル	35名
12月3日	9:30~10:30	宮平望先生「キリスト教学II」講義	20名
12月4日	9:30~10:30	日原広志「旧約概論B」講義	20名
12月8日	16:30~17:30	福岡支部事務長会	30名
12月8日	17:00~18:00	韓国交換留学生交流	13名
12月9日	11:00~11:30	福岡県立田川高等学校	30名
12月10日	12:30~13:00	筑紫台高等学校	40名
12月12日	12:30~13:30	聖和女子学院高等学校	52名
12月12日	12:35~13:00	舞鶴高等学校	100名
12月15日	11:00~12:00	神学部チャペル	33名
12月17日	10:00~10:30	西南学院史	110名
12月22日	11:00~12:00	神学部チャペル	33名
12月22日	14:00~15:00	韓国後源霊教会	28名
12月22日	16:30~17:30	留学生別科終了式	100名
1月7日	11:30~12:00	留学生別科	15名
1月7日	13:30~14:00	村岡伸秋「基礎演習II」講義	20名
1月19日	11:00~12:00	神学部チャペル	42名
2月3日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月6日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月9日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月13日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月14日	12:30~17:00	九州縄文研究会	109名
2月16日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月20日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月23日	10:30~13:30	チャペルクワイア	20名
2月27日	12:40~14:00	國學院大學	37名
3月19日	13:30~15:00	神学部卒業礼拝	142名
3月21日	10:00~15:00	CSSプライダル	105名
3月21日	16:00~17:00	商学部(ゼミナール)	10名
3月23日	14:00~15:00	福岡海星女子学院高等学校	27名
3月28日	14:15~15:00	ルーテル学院高等学校	20名

5. その他

寄贈・購入図書一覧

寄贈図書一覧

著者・編者	書名	発行	発行年	資料区分	寄贈元
長崎市	長崎アートプロジェクト2013 根っこのカクレンボ	長崎市	2013年	小冊子	長崎市文化観光部文化振興課
ノースアジア大学雪国民俗館	雪国民俗 第38号	ノースアジア大学雪国民俗館	2014年	報告書	ノースアジア大学雪国民族館
京都大学文書館研究紀要編集委員会	京都大学大学文書館 研究紀要 第12号	京都大学大学文書館	2014年	紀要	京都大学文書館
南山大学人類学博物館	南山大学人類学博物館 紀要 第32号	南山大学人類学博物館	2014年	紀要	南山大学人類学博物館
社会福祉法人 共生福祉会 福島美術館	福島美術館収蔵品目録1 図書の部 江戸～昭和29年	社会福祉法人 共生福祉会 福島美術館	2014年	目録	社会福祉法人 共生福祉会 福島美術館
国立大学法人 熊本大学五高記念館	熊本大学五高記念館 館報 第2号(平成21年度～24年度)	国立大学法人 熊本大学五高記念館	2014年	報告書	国立大学法人 熊本大学五高記念館
九州国立博物館	Asiage Vol. 32	九州国立博物館	2014年	小冊子	九州国立博物館
大分県立先哲史料館	収蔵史料目録7	大分県立先哲史料館	2014年	目録	大分県立先哲史料館
大分県立先哲史料館	史料館研究 紀要 第18号	大分県立先哲史料館	2014年	紀要	大分県立先哲史料館
福岡アジア美術館	あじびニュース 2014年4月 Vol. 56	福岡アジア美術館	2014年	小冊子	福岡アジア美術館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館 概要	九州大学総合研究博物館	2014年	小冊子	九州大学総合研究博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館年報 第5号	九州大学総合研究博物館	2014年	報告書	九州大学総合研究博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館 研究報告 第12号	九州大学総合研究博物館	2014年	報告書	九州大学総合研究博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュース No.12	九州大学総合研究博物館	2014年	小冊子	九州大学総合研究博物館
東北大学総合学術博物館	東北大学総合学術博物館 紀要	東北大学総合学術博物館	2014年	紀要	東北大学総合学術博物館
シーボルト記念館	シーボルト記念館 鳴滝起要	長崎市	2014年	紀要	シーボルト記念館
福島県立博物館	季刊博物館だより 112号	福島県立博物館	2014年	小冊子	福島県立博物館
雄松堂書店	ワールド・アンティーク・ブック・プラザ 精選古書目録	雄松堂書店	2014年	目録	雄松堂書店
佐賀県立九州陶磁文化館	佐賀県立九州陶磁文化館報 セラミック九州 NO.50	佐賀県立九州陶磁文化館	2014年	小冊子	佐賀県立九州陶磁文化館
片岡千鶴子著、長崎純心大学長崎学研究所編	大村「郡崩れ」関係者類族帳の研究	長崎純心大学博物館	2014年	研究書	長崎純心大学博物館
長崎純心大学博物館	純心 博物館だより	長崎純心大学博物館	2014年	小冊子	長崎純心大学博物館
長崎純心大学博物館内 長崎学研究所	長崎学研究	長崎純心大学博物館内 長崎学研究所	2014年	小冊子	長崎純心大学博物館
大分市歴史資料館	南蛮屏風の世界～描かれた都市の賑わい～	大分市歴史資料館	2013年	図録	大分市歴史資料館
学習院大学史料館	学習院大学史料館 第20号	学習院大学史料館	2014年	紀要	学習院大学史料館
学習院大学史料館	学習院大学史料館 ミュージアム・レター 第25号	学習院大学史料館	2014年	小冊子	学習院大学史料館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館 NewsLetter No.34	鹿児島大学総合研究博物館	2014年	小冊子	鹿児島大学総合研究博物館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館 NewsLetter No.35	鹿児島大学総合研究博物館	2014年	小冊子	鹿児島大学総合研究博物館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館年報 No.12 2012	鹿児島大学総合研究博物館	2014年	報告書	鹿児島大学総合研究博物館
福岡市総合図書館	福岡市総合図書館研究紀要 第14号	福岡市総合図書館	2014年	紀要	福岡市総合図書館
福岡市総合図書館 文学・文書課	平成25年度 古文書資料目録 19	福岡市総合図書館 文学・文書課	2014年	目録	福岡市総合図書館
玉川大学教育博物館	玉川大学教育博物館 紀要 第11号	玉川大学教育博物館	2014年	紀要	玉川大学教育博物館
玉川大学教育博物館	博物館ニュース「SHU」 No.42	玉川大学教育博物館	2014年	小冊子	玉川大学教育博物館
「市民と共にミュージアムIPM」実行委員会	「市民と共にミュージアムIPM」(報告・見学調査編)報告書	「市民と共にミュージアムIPM」実行委員会	2014年	報告書	九州国立博物館
「市民と共にミュージアムIPM」実行委員会	「市民と共にミュージアムIPM」(研修編)報告書	「市民と共にミュージアムIPM」実行委員会	2014年	報告書	九州国立博物館
「市民と共にミュージアムIPM」実行委員会	「市民と共にミュージアムIPM」(シンポジウム編)	「市民と共にミュージアムIPM」実行委員会	2014年	報告書	九州国立博物館
駒澤大学禅文化歴史博物館	駒澤移転百周年記念企画展「震災と復興建築～大正時代の駒澤大学～」図録	駒澤大学禅文化歴史博物館	2013年	図録	駒澤大学禅文化歴史博物館
日本公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 49 No.5 通巻551号	日本公益財団法人 日本博物館協会	2014年	雑誌	日本公益財団法人 日本博物館協会
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 No.65	東京大学史料編纂所	2014年	小冊子	東京大学史料編纂所
愛知大学東亜同文書院大学記念センター	同文書院記念報 Vol. 22	愛知大学東亜同文書院大学記念センター	2014年	紀要	愛知大学東亜同文書院大学記念センター
武井義和	愛知大学東亜同文書院ブックレット7 孫文を支えた日本人	愛知大学東亜同文書院大学記念センター	2014年	小冊子	愛知大学東亜同文書院大学記念センター

著者・編者	書名	発行	発行年	資料区分	寄贈元
昭和女子大学光葉博物館	日本の郷土玩具Ⅰ	昭和女子大学光葉博物館	2014年	目録	昭和女子大学光葉博物館
武田昭子・有路素子・佐藤紘子・増田勝彦・山本暉久	山梨・茅ヶ岳山麓における縄文時代中期文化の盛衰	昭和女子大学光葉博物館	2014年	報告書	昭和女子大学光葉博物館
全日本博物館学会	全日本博物館学会 学会ニュース No.108	全日本博物館学会	2014年	小冊子	全日本博物館学会
征矢彩香	ミュージアムキッズ! 創刊準備号 No.1	こどもひかりプロジェクト	2014年	小冊子	アム・プロモーション
北九州市立自然史・歴史博物館	北九州市立自然史・歴史博物館 研究報告	北九州市立自然史・歴史博物館	2014年	報告書	北九州市立自然史・歴史博物館
北九州市立自然史・歴史博物館	北九州市立自然史・歴史博物館 (北九州市立いのちのたび博物館)年報	北九州市立自然史・歴史博物館	2014年	報告書	北九州市立自然史・歴史博物館
北九州市立自然史・歴史博物館	市制50周年記念邪馬台国が見える!! 古代日本の原風景	北九州市立自然史・歴史博物館	2014年	報告書	北九州市立自然史・歴史博物館
Hideki Takahashi, Tomoko Fukuda, Yukie Kato	Biodiversity and Biogeography of the Kuril Islands and Sakhalin, Volume 4	北海道大学博物館	2014年	報告書	北海道大学博物館
有限会社 沙羅書房	沙羅書房古書目録	有限会社 沙羅書房	2014年	目録	有限会社 沙羅書房
思文閣古書部	思文閣古書部 第237号	思文閣古書部	2014年	目録	思文閣古書部
京都大学文学文書館	京都大学文学文書館だより 第26号	京都大学文学文書館	2014年	小冊子	京都大学文学文書館
平戸市生月町博物館・島の館	島の館だより VOL.18	平戸市生月町博物館・島の館	2014年	小冊子	平戸市生月町博物館・島の館
平戸市生月町博物館・島の館	クリスタン 海が伝えた信仰文化 解説パンフレット	平戸市生月町博物館・島の館	2013年	小冊子	平戸市生月町博物館・島の館
今津節生 下田詩織	東風西声 第9号	九州国立博物館	2014年	紀要	九州国立博物館
九州国立博物館	館蔵近世絵画名品展	九州国立博物館	2014年	図録	九州国立博物館
九州国立博物館・西日本新聞社	近衛家の国宝	九州国立博物館	2014年	図録	九州国立博物館
緒方泉、落合桃子、村田真知子、綿城裕美、大坪由季、岡本理恵	平成24・25年度 九州産業大学美術館年度報告書 No.6	九州産業大学美術館	2014年	報告書	九州産業大学美術館
東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第28集 隅田川と本所・向島一開発と観光	東京都江戸東京博物館	2014年	報告書	東京都江戸東京博物館
江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館紀要 第4号	江戸東京博物館	2014年	紀要	江戸東京博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 49	公益財団法人 日本博物館協会	2014年	小冊子	日本博物館協会
関西大学博物館	関西大学博物館叢報 阡陵 No.68	関西大学博物館	2014年	小冊子	関西大学博物館
関西大学博物館・関西大学図書館	関西大学名品万華鏡 館蔵イチオシ!	関西大学博物館・関西大学図書館	2014年	図録	関西大学博物館
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第20号	関西大学博物館	2014年	紀要	関西大学博物館
海津正倫	企画展 鉄道と地図と地域変容	奈良大学博物館	2014年	小冊子	奈良大学博物館
大分県立歴史博物館	大分県立歴史博物館 研究紀要 15	大分県立歴史博物館	2014年	紀要	大分県立歴史博物館
大分県立歴史博物館	大分県立歴史博物館 年報 2013	大分県立歴史博物館	2014年	年報	大分県立歴史博物館
全日本博物館学会	博物館学雑誌 第39巻 第2号	全日本博物館学会	2014年	雑誌	全日本博物館学会
神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館専門委員会	海事博物館研究年報 No.41	神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館	2014年	年報	神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館
神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館	海事博物館 企画展図録 2013	神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館	2013年	図録	神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館
東北学院大学博物館	東北学院大学博物館年報 Vol. 4	東北学院大学	2014年	年報	東北学院大学博物館
東北学院大学博物館	人体図解・明堂図・銅人形と読本「昔話稲妻表紙」	東北学院大学博物館	2014年	小冊子	東北学院大学博物館
九州保険福祉大学学芸員養成課程	九州保険福祉大学博物館学 年報 3	九州保険福祉大学学芸員養成課程	2014年	年報	九州保険福祉大学
山内利秋	土地の記憶や記録をまもるという事を、延岡で考えてみた。	kongeenaのべおか	2014年	小冊子	九州保険福祉大学
帝塚山大学考古学研究所	帝塚山大学考古学研究所研究報告 XVI	帝塚山大学考古学研究所	2014年	報告書	帝塚山大学考古学研究所
帝塚山大学考古学研究所	シンポジウム報告書 那賀郡の軒瓦に見られる東アジアとの交流	帝塚山大学考古学研究所	2014年	報告書	帝塚山大学考古学研究所
清水昭博・西村はるか	帝塚山大学附属博物館報Ⅹ	帝塚山大学附属博物館	2014年	年報	帝塚山大学考古学研究所
いとしま市民大学創立二十周年記念行事実行委員会	いとしま市民大学20周年記念シンポジウム 日本国家の起源を探る!	いとしま市民大学創立二十周年記念行事実行委員会	2014年	小冊子	いとしま市民大学創立二十周年記念行事実行委員会
日本工業大学工業技術博物館	工業技術博物館ニュース No.88	日本工業大学工業技術博物館	2014年	小冊子	日本工業大学工業技術博物館
新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館 博物館ニュース 帆柱成林 Vol. 31	新潟市歴史博物館	2014年	小冊子	新潟市歴史博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 49 No.7	公益財団法人 日本博物館協会	2014年	小冊子	公益財団法人 日本博物館協会
大分県立歴史博物館	平成26年度 平常展特集展示「ムラのお医者さま—近代の地域医療と社会—」	大分県立歴史博物館	2014年	小冊子	大分県立歴史博物館
加藤久雄 野村俊之 白濱聖子 藤本新之助	五島列島の潜伏キリシタン墓の研究(旧口墓所)	長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所	2014年	紀要	長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所
加藤久雄 野村俊之 白濱聖子 藤本新之助	潜伏キリシタン墓の配置原理・旧木の口墓所	長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所	2014年	紀要	長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所
加藤久雄 野村俊之 白濱聖子 藤本新之助	潜伏キリシタン墓の配置原理・旧木の口墓所	長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所	2014年	紀要	長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所
東洋大学文学部	東洋大学博物館学年報 第26号	東洋大学文学部史学科 東洋大学教務部文学部教務課	2014年	年報	東洋大学文学部史学科
九州国立博物館	Asiage Vol. 33	九州国立博物館	2014年	小冊子	九州国立博物館
新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館研究紀要 第10号	新潟市歴史博物館	2014年	紀要	新潟市歴史博物館

著者・編者	書名	発行	発行年	資料区分	寄贈元
新潟市歴史博物館	新潟地震展 体験・記録・復興の50年	新潟市歴史博物館	2014年	図録	新潟市歴史博物館
新潟市歴史博物館	大新潟展	新潟市歴史博物館	2014年	図録	新潟市歴史博物館
公益財団法人 徳川記念財団	公益財団法人 徳川記念財団 会報 Vol. 23	公益財団法人 徳川記念財団	2014年	小冊子	公益財団法人 徳川記念財団
福島県立博物館	福島県立博物館 博物館だより 113	福島県立博物館	2014年	小冊子	福島県立博物館
福岡市博物館	収蔵品目録 28	福岡市博物館	2013年	目録	福岡市博物館
福岡市博物館	研究紀要 第23号	福岡市博物館	2013年	紀要	福岡市博物館
福岡市博物館	年報20	福岡市博物館	2013年	年報	福岡市博物館
福岡市博物館	FUKUOKA-アジアに生きた都市と人びと-福岡市博物館常設展公式ガイドブック	福岡市博物館	2013年	小冊子	福岡市博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 49 No8 通巻554号	公益財団法人 日本博物館協会	2014年	小冊子	公益財団法人 日本博物館協会
公益財団法人 鶴島報効会 徴古館	徴古館報 第28号	公益財団法人 鶴島報効会	2014年	小冊子	公益財団法人 鶴島報効会
公益財団法人 鶴島報効会 徴古館	梨本宮伊都子妃のおひなさま一代々受け継がれるおひなさま	公益財団法人 鶴島報効会	2014年	図録	公益財団法人 鶴島報効会
北海道大学総合博物館	北海道大学総合博物館ニュース 第29号	北海道大学総合博物館	2014年	小冊子	北海道大学総合博物館
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 No66	東京大学史料編纂所	2014年	小冊子	東京大学史料編纂所
全日本博物館学会	全日本博物館学会 学会ニュース No109	全日本博物館学会	2014年	小冊子	全日本博物館学会
—	全日本博物館学会第40回研究大会発表要旨集	全日本博物館学会	2014年	報告書	全日本博物館学会
独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所概要 2014	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所	2014年	紀要	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所
研究支援推進部	TOBUNKEN NEWS No55	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所	2014年	小冊子	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所
石橋財団石橋美術館学芸課 植野建造 森山秀子	読む石橋美術館	石橋財団石橋美術館	2002年	図録	石橋財団石橋美術館
石橋財団石橋美術館学芸課	石橋美術館名作選	石橋財団石橋美術館	2010年	図録	石橋財団石橋美術館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 49 No9 通巻555号	公益財団法人 日本博物館協会	2014年	小冊子	公益財団法人 日本博物館協会
筑紫野市歴史博物館	ふるさと館ちくしの 筑紫野市歴史博物館年報 14	筑紫野市歴史博物館	2014年	年報	筑紫野市歴史博物館
新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館 博物館ニュース帆樫成林 Vol. 32	新潟市歴史博物館	2014年	小冊子	新潟市歴史博物館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館 NewsLetter No36	鹿児島大学総合研究博物館	2014年	小冊子	鹿児島大学総合研究博物館
東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館	2013年度東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館年報5	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館	2014年	年報	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
学習院大学史料館	学習院大学史料館 ミュージアム・レター 第26号	学習院大学史料館	2014年	小冊子	学習院大学史料館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 49 No10通 巻556号	公益財団法人 日本博物館協会	2014年	小冊子	公益財団法人 日本博物館協会
公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構	アイヌの工芸-東北のコレクションを中心に-	公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構	2014年	図録	公益財団法人 アイヌ文化振興・研究推進機構
鹿児島県上野原縄文の森	上野原縄文の森だより 2014. 10. Vol. 27	公益財団法人 鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森	2014年	小冊子	公益財団法人 鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森
公益社団法人 私立大学情報教育協会	JUCE JOURNAL 大学教育と情報	公益社団法人 私立大学情報教育協会	2014年	小冊子	公益社団法人 私立大学情報教育協会
九州国立博物館	九州国立博物館 季刊情報誌 Asiage Vol. 34	九州国立博物館	2014年	小冊子	九州国立博物館
國學院大學総合企画部広報課	國學院大學学報 平成26年9月号(第627号)	國學院大學	2014年	小冊子	國學院大學
京都外国語大学	京都外国語大学特別展図録「切手でたどる西洋絵画の歴史-ルネサンスから現代絵画まで-	京都外国語大学	2014年	図録	京都外国語大学国際文化資料館
東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、読売新聞社、産経新聞社、フジテレビジョン、朝日新聞社、毎日新聞社	特別展「台北 国立故宮博物院 神品至宝」	NHK、NHKプロモーション、読売新聞社、産経新聞社、フジテレビジョン、朝日新聞社、毎日新聞社	2014年	図録	九州国立博物館
玉川大学教育博物館	博物館ニュース「SHU」 No43	玉川大学教育博物館	2014年	小冊子	玉川大学教育博物館
玉川大学教育博物館	玉川大学教育博物館 館報 第12号 2013年度	玉川大学教育博物館	2014年	小冊子	玉川大学教育博物館
福島県立博物館	福島県立博物館 博物館だより 113	福島県立博物館	2014年	小冊子	福島県立博物館
國學院大學博物館	富士山-その景観と信仰・芸術-	國學院大學博物館	2014年	図録	國學院大學博物館
昭和女子大学光葉博物館/昭和女子大学図書館	学生と共に歩んだ近代文庫 一雑誌を中心として-	昭和女子大学光葉博物館/昭和女子大学図書館	2014年	図録	昭和女子大学光葉博物館
東京大学史料編纂所	東京大学史料編纂所付属 画像史料解析センター通信 第67号	東京大学史料編纂所	2014年	小冊子	東京大学史料編纂所
関西大学博物館	関西大学博物館集報 阡陵 No69	関西大学博物館	2014年	小冊子	関西大学博物館
学習院大学史料館	学習院大学史料館 ミュージアム・レター 第27号	学習院大学史料館	2014年	小冊子	学習院大学史料館
福岡県立図書館郷土資料課 福史連	地方史ふくおか 通巻 第156号	福岡県立図書館郷土資料課 福史連	2014年	小冊子	福岡県立美術館

著者・編者	書名	発行	発行年	資料区分	寄贈元
福岡県立図書館郷土資料課	第48回 福岡県地方史研究協議会「福岡県の近世城郭3 豊前の部」	福岡県立図書館郷土資料課	2014年	小冊子	福岡県立美術館
福岡県博物館協議会	福岡県博物館協議会加盟館(園)職員録 平成26年度版	福岡県博物館協議会	2014年	小冊子	福岡県立美術館
全日本博物館学会	学会ニュース No110	全日本博物館学会	2014年	小冊子	全日本博物館学会
京都大学大学文書館	京都大学 大学文書館だより 第27号	京都大学大学文書館	2014年	小冊子	京都大学大学文書館
ラモン・ピラロ(著) 宇野和美(訳)	侍とキリスト ザビエルと日本航海記	平凡社	2011年	書籍	神戸大学海事博物館
富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	民族薬物資料館 生薬目録Ⅱ	富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館	2014年	目録	富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館
八代市立博物館未来の森ミュージアム	ものふの美と心〜八代城主・松井家の刀剣と刀装具〜	八代市立博物館未来の森ミュージアム	2014年	図録	八代市立博物館未来の森ミュージアム
—	KWANSEI GAKUIN NISHINOMIYA UEGAHARA CAMPUS NAVI	—	2014年	小冊子	関西学院大学
関西学院	KWANSEI GAKUIN OVERVIEW 2014	関西学院	2014年	小冊子	関西学院大学
関西学院大学	KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY	関西学院大学	2013年	小冊子	関西学院大学
関西学院	関西学院講演会通信 47	関西学院		小冊子	関西学院大学
関西学院大学	関西学院大学 教育学部	関西学院大学		小冊子	関西学院大学
山崎富美子(文) 山崎さやか(絵)	ヴォーリスさんのウサギとカメ	上ヶ原文庫	2007年	書籍	関西学院大学
—	聖和短期大学 保育科	関西学院	2010年	小冊子	関西学院大学
九州歴史資料館	九歴だより No40	九州歴史資料館	2014年	小冊子	九州歴史資料館
別府大学文学部	キリシタン墓と中国人墓にみる大航海時代の外来墓制に関する基礎的研究	別府大学文学部	2014年	小冊子	別府大学文学部
日本博物館協会	博物館研究 Vol. 49 No12	日本博物館協会	2014年	小冊子	日本博物館協会
日本博物館協会	平成26年度 会員名簿	日本博物館協会	2014年	小冊子	日本博物館協会
学習院大学史料館 学芸員課程事務室	学芸員 No18	学習院大学史料館 学芸員課程事務室	2014年	小冊子	学習院大学史料館
日本工業大学工業技術博物館	工業技術博物館ニュース No89	日本工業大学工業技術博物館	2014年	小冊子	日本工業大学工業技術博物館
思文閣出版 古書部	思文閣古書資料目録 第240号	思文閣出版 古書部	2014年	目録	思文閣出版 古書部
関西学院大学博物館	聖なる光に照らされて 聖書から生まれた美	関西学院大学博物館	2014年	図録	関西学院大学博物館
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館 館報 第17号	同志社大学歴史資料館	2014年	小冊子	同志社大学歴史資料館
公益財団法人 徳川記念財団	公益財団法人 徳川記念財団 会報 Vol. 24	公益財団法人 徳川記念財団	2014年	小冊子	公益財団法人 徳川記念財団
北海道大学総合博物館	美術の北大展	北海道大学総合博物館	2014年	図録	北海道大学総合博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 50 No1 通巻559号	公益財団法人 日本博物館協会	2015年	小冊子	公益財団法人 日本博物館協会
徴古館	徴古館報 第29号	徴古館	2015年	小冊子	徴古館
徴古館	生誕二〇〇年記念展 鶴島直正公	徴古館	2015年	図録	徴古館
大分県芸術文化スポーツ振興財団	大分県芸術文化スポーツ振興財団広報誌 OPAM Vol. 67	大分県芸術文化スポーツ振興財団	2015年	小冊子	大分県芸術文化スポーツ振興財団
九州国立博物館	九州国立博物館季刊情報誌 Asiage Vol. 35	九州国立博物館	2015年	小冊子	九州国立博物館
九州国立博物館	日本発掘一発掘された日本列島2014—	九州国立博物館	2014年	図録	九州国立博物館
九州国立博物館	古代日本と百済の交流—大宰府・飛鳥そして公州・扶餘—	九州国立博物館	2015年	図録	九州国立博物館
九州国立博物館	大涅槃展	九州国立博物館	2015年	図録	九州国立博物館
新潟市歴史博物館	帆船成林 博物館ニュース No33	新潟市歴史博物館	2015年	小冊子	新潟市歴史博物館
弘南堂書店	北方関係を主にした 弘南堂古書目録 第55号	弘南堂書店	2015年	目録	弘南堂書店
津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会	大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト 安定化処理	津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会	2014年	報告書	公益財団法人 日本博物館協会
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所付属 画像史料解析センター通信 第68号	東京大学史料編纂所	2015年	小冊子	東京大学史料編纂所
福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所	「地域」と生きる福岡大学 福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所—2011~2013年度 研究成果報告—	福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所	2014年	小冊子	福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所
九州産業大学	平成26年度 九州産業大学学外連携事業「ジュニア・アート講座」報告書	九州産業大学 学外連携課・芸術学部	2015年	小冊子	九州産業大学
研究支援推進部	TOBUNKEN NEWS No56	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所	2014年	小冊子	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所
日本工業大学工業技術博物館	日本工業大学工業技術博物館蔵 展示品ガイド	日本工業大学工業技術博物館	2015年	図録	日本工業大学工業技術博物館
日本工業大学工業技術博物館	工業技術博物館ニュース No90	日本工業大学工業技術博物館	2015年	小冊子	日本工業大学工業技術博物館
立正大学博物館	立正大学博物館 年報12	立正大学博物館	2014年	年報	立正大学博物館
立正大学博物館	立正大学博物館 館報 万吉だより 第19号	立正大学博物館	2014年	小冊子	立正大学博物館

著者・編者	書名	発行	発行年	資料区分	寄贈元
立正大学博物館	第9回企画展「立正大学のあゆみⅡ―軌跡と躍進―」	立正大学博物館	2014年	小冊子	立正大学博物館
立正大学博物館	第9回特別展「近世の墓石と墓誌を探る」	立正大学博物館	2015年	小冊子	立正大学博物館
公益財団法人 日本博物館協会	博物館研究 Vol. 50 No.3 通巻561号	公益財団法人 日本博物館協会	2015年	小冊子	公益財団法人 日本博物館協会
—	BAIKO MUSE 博物館学課程・附属資料館活動報告3	梅光女学院大学博物館学課程室 梅光学院大学附属資料館	1987年	報告書	梅光学院
—	BAIKO MUSE 博物館学課程・附属資料館活動報告9	梅光女学院大学博物館学課程室 梅光学院大学附属資料館	1995年	報告書	梅光学院
梅光学院大学地域文化研究所	地域文化研究 第25号 地域文化研究所紀要	梅光学院大学	2010年	紀要	梅光学院
梅光学院大学地域文化研究所	地域文化研究 第26号 地域文化研究所紀要	梅光学院大学	2011年	紀要	梅光学院
糸島市教育委員会	伊都国フォーラム「伊都国から日本の古代を考える」伊都国女王と卑弥呼―王権誕生の軌跡を追う―	糸島市教育委員会	2015年	小冊子	糸島市立伊都国歴史博物館
福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所	「地域」と生きる福岡大学 福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所 ―2011～2013年度 研究成果報告―	福岡大学基盤研究機関 福岡・東アジア・地域共生研究所	2014年	小冊子	福岡大学基盤研究機関
國學院大學	國學院雑誌	総合企画部広報課	2014年	小冊子	國學院大學博物館学研究室
國學院大學博物館学研究室	國學院大學博物館学紀要	國學院大學博物館学研究室	2014年	紀要	國學院大學博物館学研究室
國學院大學博物館学研究室	國學院大學博物館院友学芸員 No.7	國學院大學博物館学研究室	2014年	小冊子	國學院大學博物館学研究室
奈良大学博物館	奈良大学博物館 企画展「発掘された古代国家」	奈良大学博物館	2015年	図録	奈良大学博物館
南山大学人類学博物館	南山大学人類学博物館紀要 第33号	南山大学人類学博物館	2015年	紀要	南山大学人類学博物館
福岡市美術館	平成25年度 福岡市美術館 活動の記録	福岡市美術館	2015年	報告書	福岡市美術館
福岡市美術館	福岡市美術館 研究紀要 第3号	福岡市美術館	2015年	紀要	福岡市美術館
大分県立先哲史料館	資料館 研究紀要 第19号	大分県立先哲史料館	2015年	紀要	大分県立先哲史料館
大分県立先哲史料館	収蔵史料目録 8	大分県立先哲史料館	2015年	目録	大分県立先哲史料館
福島県立博物館	博物館だより	福島県立博物館	2015年	小冊子	福島県立博物館
早稲田大学會津八一記念博物館	勝家伝来文書―旧富岡美術館蔵―	早稲田大学會津八一記念博物館	2006年	図録	早稲田大学會津八一記念博物館
吉田優(明治大学文学部准教授)	アンケート調査に基づく歴史系地域博物館展示・設備の実践的研究	吉田優(明治大学文学部准教授)	2014年	報告書	吉田優(明治大学文学部准教授)

研究協定について

國學院大學博物館

2014年7月15日（火）に西南学院大学博物館、2014年11月29日（土）に國學院大學博物館において、研究協定調印式を執り行った。2013年度に共同開催した特別展事業をつうじて、大学博物館の連携の重要性を相互に認識し協定を締結する運びとなった。これから共同研究事業や研究者、および学生の相互交流を促進し、社会貢献事業や学生教育などのよりいっそうの博物館活動の充実を目指す。



長崎県南島原市

2015年3月12日（木）に南島原市と西南学院大学博物館は研究協定を結んだ。2009年の特別展から資料借用を機会に、生涯学習の拠点として、相互の協力体制の確立の必要性を認識し、協定を締結することとなった。これから共同研究事業や、学生と地域住民との交流イベントなどを行い、相互の地域貢献、学生教育の充実に取り組んでいく。



西南学院大学博物館組織

大学博物館

館長 宮崎 克則（兼任、国際文化学部教授）
 専門：日本近世史
 江戸時代の風俗・社会・文化・産業・政治について記録史料を利用しながら研究。
 江戸の民衆文化を主体にシーボルトなどの異文化交流史。

学芸員 内島 美奈子（専任）
 専門：西洋美術史
 イタリア・ルネッサンス研究。西欧、非西欧圏のキリスト教美術に関心をもつ。

博物館事務室

職員 大西 修三（参事）

臨時職員

学芸研究員 野藤 妙（九州大学比較社会文化学府博士後期課程）
 学芸調査員 山尾 彩香（本学国際文化研究科博士前期課程）
 阿部 大地（本学国際文化研究科博士前期課程）
 吉岡 香澄（本学国際文化研究科博士前期課程）
 筒井 晴佳（本学文学部英文学科）
 秋田 雄也（本学国際文化学部国際文化学科）

博物館管理運営委員会（西南学院大学博物館管理運営規則第14条～15条）

委員長 宮崎 克則（博物館長）
 委員 松原 知生（博物館学芸員課程主任 本学国際文化学部教授）
 須藤 伊知郎（神学部長 本学神学部教授）
 坂井 啓（大学事務長）
 内島 美奈子（博物館教員・博物館学芸員）
 大西 修三（博物館事務室責任者・参事 事務局嘱託職員）

博物館協議会（西南学院大学博物館協議会規則第3条）

後藤 新治（学芸員資格をもつ大学教員 本学国際文化学部教授）
 松原 知生（博物館学芸員課程主任 本学国際文化学部教授）
 坂井 啓（大学事務職員 本学大学事務長）
 八尋 太郎（学外の博物館関係者 博多学園理事長・博多高等学校校長）
 有馬 学（学外博物館関係者 福岡市博物館館長）
 島谷 弘幸（学外博物館関係者 九州国立博物館館長）

（2015年10月現在）

西南学院大学博物館年報 第7号
2014

◆◆ 発行日 2015年10月31日

◆◆ 編集発行 西南学院大学博物館
〒814-8511 福岡市早良区西新3-13-1
TEL(092)823-4785 FAX(092)823-4786

◆◆ 印刷 株式会社インテックス福岡
〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-15-1
TEL(092)477-7002 FAX(092)477-7003
